

経 由

議 長



概算払・前金払精算書

令和7年10月16日

四日市市長

会 派 名
代表者氏名

政友会
川村 幸康

四日市市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第5条第3項の規定に基づき、
令和7年10月分の政務活動費について、下記のとおり精算します。
(概算)

1 精 算 額	596,755	円
2 過 不 足	28,015	円

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

経 理 責 任 者



内 訳 明 細

令和7年 10月分 No.10
(概算) 会派

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費	596,755	視察旅費(沖縄県)
研 修 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	0	
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	0	
会 議 費	0	
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
人 件 費	0	
事 務 費	0	
合 計	596,755	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

視察旅費	川村	¥63,780
	笹岡	¥63,780
	伊藤	¥63,780
	荻須	¥63,780
	笹井	¥63,780
	日置	¥63,780
	森	¥63,780
	森川	¥0
(キャンセル料)	森川(航空機)	¥16,520
	上	¥56,320
旧海軍司令部豪		¥4,800
レンタカー		¥53,250
沖縄県平和祈念資料館入館料		¥2,400
ひめゆりの塔ホール使用料		¥3,300
ひめゆりの塔入館料		¥3,600
視察手土産代		¥10,105
		¥596,755

あすのつは
概算から変更したため

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	川村 幸康							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付	沖縄県
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円	1,600 円	13950 円
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		【上限額】
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		(15,000 円)
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(2泊目)	(2泊目)
	~	KM		円	円	円	朝食付	沖縄県
	~	KM		円	円	円	1,600 円	13950 円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(15,000 円)
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	27,900 円
合 計				63,780				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	笹岡 秀太郎							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付	沖縄県
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円	1,600 円	13950 円
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		【上限額】
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		(15,000 円)
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(2泊目)	(2泊目)
	~	KM		円	円	円	朝食付	沖縄県
	~	KM		円	円	円	1,600 円	13950 円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(15,000 円)
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	27,900 円
合 計				63,780				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	森 康 哲							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 中部国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付	沖縄県
	中部国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円	1,600 円	13950 円
10/15	那覇空港 ~ 中部国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		【上限額】
	中部国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		(15,000 円)
	名古屋 ~ 近鉄四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(2泊目)	(2泊目)
	~	KM		円	円	円	朝食付	沖縄県
	~	KM		円	円	円	1,600 円	13950 円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(15,000 円)
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	27,900 円
合 計				63,780				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	日置 記平							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当 (1泊目)	(包括)宿泊費 (1泊目)
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	朝食付 1,600 円	沖縄県 13950 円
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円		
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円	【上限額】 (15,000 円)	
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円		
	~	KM		円	円	円	(2泊目) 朝食付 1,600 円	沖縄県 13950 円
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円	(3泊目) 食事プランを選択 0 円	都道府県を選択 円
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円	【上限額】 (0 円)	
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	27,900 円
合 計				63,780				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	伊藤 嗣也							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付	沖縄県
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円	1,600 円	13950 円
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		【上限額】
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		(15,000 円)
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(2泊目)	(2泊目)
	~	KM		円	円	円	朝食付	沖縄県
	~	KM		円	円	円	1,600 円	13950 円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(15,000 円)
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	27,900 円
合 計				63,780				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	荻須 智之							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付	沖縄県
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円	1,600 円	13950 円
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		【上限額】
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		(15,000 円)
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(2泊目)	(2泊目)
	~	KM		円	円	円	朝食付	沖縄県
	~	KM		円	円	円	1,600 円	13950 円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(15,000 円)
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	27,900 円
合 計				63,780				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	笹井 絹予							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付	沖縄県
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円	1,600 円	13950 円
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		【上限額】
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		(15,000 円)
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(2泊目)	(2泊目)
	~	KM		円	円	円	朝食付	沖縄県
	~	KM		円	円	円	1,600 円	13950 円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(15,000 円)
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	27,900 円
合 計				63,780				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	上 麻理							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付	沖縄県
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円	1,600 円	10440 円
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		【上限額】
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		(15,000 円)
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(2泊目)	(2泊目)
	~	KM		円	円	円	朝食付	沖縄県
	~	KM		円	円	円	1,600 円	10000 円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(15,000 円)
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	20,440 円
合 計				56,320				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

宿泊代 (振込手数料 440円は上議員の宿泊費に充当)

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。
 ご利用の明細は上記のとおりです。ご不明点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

☆☆ご出金☆☆

お取引金額 ￥215,300
 お手数料 ￥440

お取引後残高*****

お受取人
 三井住友銀行
 なでしこ支店
 普通 0014030
 タワハウスリアルテイマネジメント (カ様)

ご依頼人
 カミ マリ 様

電話番号 080-3448-3701

取引年月日	取扱店	機番	時刻	受付番号
071009	0105	052	16:43	0045
銀行番号	支店番号	科目・口座番号		
通番 005851		説明コード		

三十三銀行

代表者名: モリカワ マコト様

NAME

✈ ご利用明細 STATEMENT

原券旅程: ORIGINAL ITINERARY	名古屋-沖縄-名古屋		
代表原券番号: ORIGINAL TICKET NUMBER	1010446581068013 @2		
取消理由: REASON FOR CANCELLATION	お客様都合	取消日: CANCELLATION DATE	2025年10月 7日
発行日: DATE OF ISSUE	2025年10月13日	発行所: PLACE OF ISSUE	チュウブクウコウ

✈ お支払情報 PAYMENT INFORMATION

運賃/料金額: FARE	¥28,160
払戻手数料: REFUND CHARGE	¥440
取消手数料: CANCELLATION CHARGE	¥16,080
合計金額(払戻): TOTAL REFUND	¥11,640

本明細書は再発行できません。
This form can not be reissued.

(お客様控)
CUSTOMER COPY

全日本空輸株式会社
ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD.

旧海軍司令部
TEL: 098-850-4055

領収証

呼出番号 1084

レシート# 412594
店舗# 0001 端末# 41
2025/10/14(火) 15:07

個人扱い大人 ¥600
個人扱い大人 ¥600
個人扱い大人 ¥600
個人扱い大人 ¥600
個人扱い大人 ¥600
個人扱い大人 ¥600
個人扱い大人 ¥600
個人扱い大人 ¥600

合計 ¥4,800
お預り ¥5,000
お釣 ¥200

(税率10% 対象額 ¥4,364)
(消費税等 10% ¥436)

ご利用ありがとうございました。

事業者登録番号: T4360005000170

TEL: 098-852-1000 FAX: 098-852-1603
<https://www.mv-tokai.co.jp/>

領収証

マックスバリュ東海株式会社

登録番号 T1080101006499
毎月20日・30日、お客さま感謝デー
各種イオンカード・各種WAON
カードご利用で、レジにて5%引!

レジ 0173 2025/10/12(日) 18:22
取6450 責:102271173

美しみえ特別栽培はとむ 3,752※
(4個 X 単938)
清水製茶 かぶせ茶ティ 3,200※
(4個 X 単800)
レジ袋 5円 5
清水 ほうじ茶ティーバ 2,400※
(4個 X 単600)

小計 ¥9,357
外税 8%対象額 ¥9,352
外税 8% ¥748
外税10%対象額 ¥5
外税10% ¥0

合計 ¥10,105
現金 ¥11,000
お釣り ¥895

お買上商品数:12
※印は軽減税率8%対象商品
◆印はセルフサービス税制対象商品



領収書

政友777 様

領収金額 2,400 円
10% 対象 (税込)

上記の金額正に領収しました
大人 @300 8名

領収日 令和 7年 10月 14日

沖縄県平和祈念資料館
登録番号 T1000020470007
沖縄県糸満市摩文仁 614-1
TEL 098-997-3844

グッドスピードレンタカー 沖縄豊見城IC前店
沖縄県豊見城市字田頭170-1
TEL:098-852-8811
登録番号:T4180001057902
端末番号:B2C3

2025-10-13 17:38:13

端末取引ID:65723-0

領収証

政友 777 様

領収金額

¥53,250-
(税 ¥4,840-)

(10%対象 ¥53,250- 内消費税 ¥4,840-)

但し) レンタカー代

上記正に領収いたしました。

担当者印



No. 7603446930012

領 収 証

政友クラブ

様 No.

★ ￥3,300-

但し、ボール使用料として

うち消費税10%(300 円)

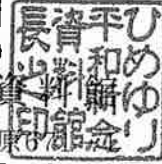
2025年10月14日 上記正に領収いたしました

公益財団法人 沖縄県女師・一高女ひめゆり平和祈念財団

登録番号：T1360005004109

ひめゆり平和祈念

〒901-0344 沖縄県糸満市字伊原
電話 098-997-2100



領 収 証

政友クラブ

様 No.

★ ￥3,600

但し 入館料として(@ ¥450 × 8 名様)

うち消費税10%(327 円)

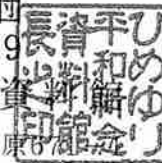
2025年10月14日 上記正に領収いたしました

公益財団法人 沖縄県女師・一高女ひめゆり平和祈念財団

登録番号：T1360005004109

ひめゆり平和祈念

〒901-0344 沖縄県糸満市字伊原
電話 098-997-2100



視察研修報告書(1)

令和7年10月16日

視察日時	令和7年10月14日(火) 10:00~17:00
視察者氏名	政友クラブ 川村 幸康
視察先	沖縄県糸満市「ひめゆりの塔ひめゆり平和祈念資料館」「沖縄県平和祈念館」「旧海軍司令部壕」
説明者	ひめゆり平和祈念財団事務局係長 伊佐眞利子 氏 沖縄県平和祈念館 学芸班長 中山晋 氏
目的	戦後80年を迎え平和の尊さを心に刻み、戦争の体験無き世代として慰霊と鎮魂を込め現地を訪ね、我が国で唯一住民を巻き込んだ地上戦の現状から歴史と向き合い、平和の大切さを市政に活かすことを目的とした。
内容	「ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館」「沖縄県平和祈念資料館」「旧海軍司令部壕」を訪問し、目的である「我が国で唯一住民を巻き込んだ地上戦の現状」から歴史と向き合い平和の尊さを実感する。
所感・感想	<p>「ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館」について 沖縄戦で日本軍が陣地壕として利用していた地下壕の「伊原第三外科壕」のそばに戦後塔が設置された。壕の材質は石灰岩で、ひめゆり学徒隊が動員された沖縄陸軍病院など多くの部隊が自然の壕を利用して戦ったとされている。 訪れるに際し献花にて哀悼の誠を捧げ平和の尊さに思いを寄せ、ひめゆり学徒隊の生存者である同窓生が中心となり設置された「ひめゆり平和祈念資料館」にて次の世代に平和の尊さを伝えることの重さと責任を受け止め、戦後80年を改めて見つめ平和の尊さと戦争の愚行を次世代に伝える事の責務を感じた。</p> <p>「沖縄県平和祈念資料館」について 当館は「沖縄戦の犠牲者を弔い、その教訓を次世代に正しく伝え恒久平和の実現を目指す」ことを目的として1975年に設立され、予算額74億円で建設され開館された。 沖縄県が業主体で沖縄県平和祈念財団が管理運営されており、「歴史を体験するゾーン」展示品は沖縄戦の惨状が戦争の悲惨さと二度と繰り返してはならない事を実感する。 「歴史を体験するゾーン」においては悲惨な戦争の実態を受け止め、恒久平和の道を探ることの大切さを痛感したところである。</p> <p>「旧海軍司令部壕」について この壕で命を落とされた兵士は4千人とされており、今も壕内の遺品が発掘されているとのことで戦争の悲惨さを実感すると共に、戦後80年を経てもその傷跡の深さを実感する施設であった。当所は大田海軍少将と幕僚達が自決され場所でもあり激戦地沖縄の歴史と、二度と繰り返すことの無きよう恒久平和を願う場所として保存されていると認識した。 併設の資料館においては、家族宛てに出された手紙や遺品等が展示されており、海外からも多くの方が来場されており、その悲惨な歴史に真剣なまなざしで見入っていたことが印象的であり、その御霊に合掌し現地を後にした。</p>

視 察 研 修 報 告 書 (2)

令和 7 年 10 月 16 日

視察日時	令和 7 年 10 月 15 日(水) 10:00~12:00
視察者氏名	政友クラブ 川村 幸康
視 察 先	沖縄県那覇市 沖縄県庁
説 明 者	沖縄県子ども未来部女性力・ダイバシティ推進課人権・男女共同参画班 主管 中山 晋 様 議会事務局 政務調査係 嘉陽 様
目的	「沖縄県差別のない社会づくり条例」制定の背景と必要性について教示頂くと共に、条例施行後の見直しを次年度に控えた取り組みについて調査研究することとした。
内容	令和 5 年に 10 月に施行された「沖縄県差別のない社会づくり条例」資料を元に条例制定の経緯について章別に解説頂き、質疑応答にて制定の必要性を認識した。
所感・感想	<p>「沖縄県差別のない社会づくり条例」について</p> <p>議会棟専用駐車場に車を止め、議会事務局政務調査係の案内で会議室へむかい沖縄県子ども未来部女性力・ダイバシティ推進課人権・男女共同参画班主管中山晋氏より「沖縄県差別のない社会づくり条例」制定の背景と必要性について説明を受けた。</p> <p>沖縄県は不当な差別を解消するため長年に渡り諸施策が鋭意展開されていたが、不当な差別等は依然と解消すること無く存在していることが実証されてきた。その課題解消に向けて諸施策を推進してゆく事を目的として制定されたのが当条例であり社会全体での取り組みが重要となることから県・市町村・県民及び事業者相互に相互協力を求めて差別解消に向けた推進力としたとの事であった。</p> <p>特に注目すべき視点は「県民である事を理由とする不当な差別的言動の解消に向けた取り組み」と「本邦出身者等に対する不当な差別的言動の解消に関する処置」であると受け止めた。</p> <p>沖縄県には存在しないとのことであるが、部落差別による基本的人権侵害にも通じる事象であると感じて施策の構成を熟読させて頂いたところである。</p> <p>また、この条例には差別のない社会づくり審議会が附属機関として設置されており、施策推進に関する重要事項について諮問に応じて答申または建議する役目を担っているとの事であり大きな役割を担う機関として注目すべき視点と感じた。この機関の設置は同条例第 11 条（本出身者に対する不当な差別的言動に関する処置）を講じるにあたり、公正を確保するために外部に専門的な知識を有する者から意見を聞き客観的な判断をする必要があることから設置されたとのことである。今後の施策の推移が注目される所であり、この条例が実りある形で推移してゆく事を願い視察を終了した。</p>

視察研修報告書(1)

令和7年 10月16日

視察日時	令和7年10月14日(火) 10:00~17:00
視察者氏名	政友クラブ 笹岡秀太郎
視 察 先	沖縄県糸満市「ひめゆりの塔ひめゆり平和祈念資料館」「沖縄県平和祈念館」「旧海軍司令部壕」
説 明 者	ひめゆり平和祈念財団事務局係長 伊佐眞利子 氏 沖縄県平和祈念館 学芸班長 中山晋 士
目的	戦後80年を迎え平和の尊さを心に刻み、戦争の体験無き世代として慰霊と鎮魂を込め現地を訪ね、我が国で唯一住民を巻き込んだ地上戦の現状から歴史と向き合い、平和の大切さを市政に活かすことを目的とした。
内容	「ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館」「沖縄県平和祈念資料館」「旧海軍司令部壕」を訪問し、目的である「我が国で唯一住民を巻き込んだ地上戦の現状」から歴史と向き合い平和の尊さを実感する。
所感・感想	<p>「ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館」について</p> <p>塔が設置されている場所は「伊原第三外科壕」であり自然の鍾乳洞を掘って作られた地下壕であり、日本軍が陣地壕として利用していた。壕の材質は石灰岩で、ひめゆり学徒隊が動員された沖縄陸軍病院をはじめとして多くの部隊が自然の壕を利用して戦ったとされている、戦後、この壕の跡地に戦没された学徒を慰霊するために「ひめゆりの塔」が建てられた。視察に際し、献花にて哀悼の誠を捧げて平和の尊さを再認識し、ひめゆりの塔に隣接する「ひめゆり平和祈念資料館」と向かった。当館はひめゆり学徒隊の生存者である同窓生が中心となり設立され多くが訪問されていた。資料館ホールにて映像による地上戦の経緯と証言映像や実物大の模型を展示し平和の大切さを訴えていた。</p> <p>「沖縄県平和祈念資料館」について</p> <p>沖縄県平和記念館学芸班長 中山晋 氏より館内を巡りながら説明を受けた。当館は「沖縄戦の犠牲者を弔い、その教訓を次世代に正しく伝え恒久平和の実現を目指す」ことを目的として1975年に設立され、この度視察した新館は2000年に予算額74億円で建設され開館された。事業主体は沖縄県で沖縄県平和祈念財団が管理運営されている。館内の構成は「歴史を体験するゾーン」と「未来を体験するゾーン」で2階から1階へ降りてゆく構成となっている。</p> <p>「歴史を体験するゾーン」の展示品は沖縄戦の惨状が多数の資料や証言映像で構成されており改めて戦争の悲惨さと平和の尊さを実感した。</p> <p>「旧海軍司令部壕」について</p> <p>当施設は沖縄戦の悲惨な歴史から平和の尊さを後世に伝える事を目的として設置されている。1945年の沖縄戦末期に大田海軍少将と幕僚達が自決され場所として激戦地沖縄の歴史を伝える場所である。全長約450mで4千人がここで戦い命を落とされた。現在も当時のままで残る壕内の遺品を発掘されており戦争の悲惨さを実感した。併設されている資料館では壕の内部から発掘された遺品や家族に宛てた手紙などが展示されており、悲惨な歴史を二度と繰り返すことの無いよう誓い現地を後にした。</p>

視察研修報告書(2)

令和7年10月16日

視察日時	令和7年10月15日(水) 10:00~12:00
視察者氏名	政友クラブ 笹岡秀太郎
視察先	沖縄県那覇市 沖縄県庁
説明者	沖縄県子ども未来部女性力・ダイバシティ推進課人権・男女共同参画班 主管 中山 晋 様 議会事務局 政務調査係 嘉陽 様
目的	「沖縄県差別のない社会づくり条例」制定の背景と必要性について教示頂くと共に、条例施行後の見直しを次年度に控えた取り組みについて調査研究することとした。
内容	令和5年に10月に施行された「沖縄県差別のない社会づくり条例」資料を元に条例制定の経緯について章別に解説頂き、質疑応答にて制定の必要性を認識した。
所感・感想	<p>「沖縄県差別のない社会づくり条例」について</p> <p>宿泊先の市内ホテルから車で移動し沖縄県庁へと向かった。県議会議事堂の正面玄関にて議会事務局の調査係の案内で会議室へと向かった。</p> <p>会議室では沖縄県子ども未来部女性力ダイバシティ推進課 人権・男女共同参画主幹である中山晋氏より視察の目的である「沖縄県差別のない社会づくり条例」制定の背景と必要性について説明を受けた。同条例は4章と付則からなっており、令和5年に施行された。</p> <p>条例制定の経緯は、沖縄県において不当な差別が多く見られ、その解消に向けた取り組みを長年に渡り進めてきたが、不当な差別等は依然として解消することが無かった。そこで不当な差別等を解消することをめざし力強く推進してゆく為に本条例を定められた。基本理念は県・市町村・県民及び事業者に相互協力を求め社会全体での推進を目指すことが示されている。</p> <p>基本方針は三本の柱で構成されており、県が実施する施策として「インターネットの適切な利用に関する教育と啓発」「県民である事を理由とする不当な差別的言動の解消に向けた取り組み」「本邦出身者に対する不当な差別的言動の解消に関する処置」が示されており、その上で「性的指向または性自認を理由とする不当な差別に関する施策」が推進されている。</p> <p>「本邦出身者に対する不当な差別的言動の解消に関する処置」においては本邦出身者に対する不当な差別的言動が行われた旨の申し入れを受け、事案を把握してその上で「沖縄県差別のない社会づくり協議会」へ諮問する。諮問会の協議が該当性をみとめたときには答申され、表現活動を行った者へ意見陳述の機会が付与され、その上で氏名・名称等が公表の実施がされ地方法務局へ通知がなされるとの事である。ここでの注目点は沖縄県民が受けてきた差別の実態が現在でも存在することであり、この解消を目指す力強い歩みの条例である事を認識したところである。</p>

視察研修報告書(1)

令和7年 10月16日

視察日時	令和7年10月14日(火) 10:00~17:00
視察者氏名	政友クラブ 日置 記平
視 察 先	沖縄県糸満市「ひめゆりの塔ひめゆり平和祈念資料館」「沖縄県平和祈念館」「旧海軍司令部壕」
説 明 者	ひめゆり平和祈念財団事務局係長 伊佐眞利子 氏 沖縄県平和祈念館 学芸班長 中山晋 氏
目的	戦後80年を迎え平和の尊さを心に刻み、戦争の体験無き世代として慰霊と鎮魂を込め現地を訪ね、我が国で唯一住民を巻き込んだ地上戦の現状から歴史と向き合い、平和の大切さを市政に活かすことを目的とした。
内容	「ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館」「沖縄県平和祈念資料館」「旧海軍司令部壕」を訪問し、目的である「我が国で唯一住民を巻き込んだ地上戦の現状」から歴史と向き合い平和の尊さを実感する。
所感・感想	<p>「ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館」について</p> <p>日本軍が陣地壕として利用していた「伊原第三外科壕」のそばに戦後塔が設置されており、沖縄陸軍病院など多くの部隊が自然の壕を利用して戦った。視察団一行は献花にて哀悼の誠を捧げ平和の尊さに思いをはせ、平和の尊さと戦争の愚行を次世代に伝える事の責務を痛切に感じた。</p> <p>「沖縄県平和祈念資料館」について</p> <p>沖縄県平和祈念資料館は1975年に設立され、予算額74億円で建設され開館されたところであり「沖縄戦の犠牲者を弔い、その教訓を次世代に正しく伝え恒久平和の実現を目指す」ことを目的としている。</p> <p>「歴史を体験するゾーン」における展示品は、沖縄戦の惨状が戦争の悲惨さを実感するところであり、この惨劇を二度と繰り返してはならないと誓いをあらたにする貴重な体験であった。</p> <p>我々は悲惨な戦争の実態を改めて心に受け止め、地方議会に於いても恒久平和の道を探ることの大切さを再認識すべきと痛感した。</p> <p>「旧海軍司令部壕」について</p> <p>戦後80年を経てもその傷の深さが実感出来る施設で、この壕で命を落とされた兵士は4千人とされており、今も壕内の遺品が発掘されているとのことで戦争の悲惨さを改めて実感する。</p> <p>二度とこの惨劇を繰り返すことの無きよう恒久平和を願う場所として保存されている事の重要性を改めて認識をし、我々視察団一行は哀悼の誠を捧げると共に、御霊安らかなることを祈念し合掌にて惨劇を繰り返すことの無き世界を構築することを誓った。</p> <p>本施設は海外からも多くの方が来場されており、その悲惨な歴史に真剣なまなざしで見入っていたことが印象的であった。</p>

視察研修報告書(2)

令和7年10月16日

視察日時	令和7年10月15日(水) 10:00~12:00
視察者氏名	政友クラブ 日置 記平
視察先	沖縄県那覇市 沖縄県庁
説明者	沖縄県こども未来部女性力・ダイバシティ推進課人権・男女共同参画班 主管 中山 晋 様 議会事務局 政務調査係 嘉陽 様
目的	「沖縄県差別のない社会づくり条例」制定の背景と必要性について教示頂くと共に、条例施行後の見直しを次年度に控えた取り組みについて調査研究することとした。
内容	令和5年に10月に施行された「沖縄県差別のない社会づくり条例」資料を元に条例制定の経緯について章別に解説頂き、質疑応答にて制定の必要性を認識した。
所感・感想	<p>「沖縄県差別のない社会づくり条例」について</p> <p>沖縄県は不当な差別等は依然と解消すること無く存在していることが実証されてきたところから、その課題解消に向けて諸施策を推進してゆく事を目的として鋭意議論を重ねられ制定されたのが当条例である。</p> <p>本施策は社会全体での取り組みが重要であり県・市町村・県民及び事業者に相互協力を求めて差別解消に向けて推進されてきた。</p> <p>私が特に注目した視点は「県民である事を理由とする不当な差別的言動的言動の解消に向けた取り組み」であり、更には「本邦出身者等に対する不当な差別的言動の解消に関する処置」の二点である。</p> <p>本条例は部落差別による基本的人権侵害にも通じる事象であると感じたところで有るが、沖縄県には部落存在しないとのことの報告を受け、差別の奥深さと差別を助長する社会が未だに存在することを痛感した。</p> <p>この条例には「差別のない社会づくり審議会」が附属機関として設置されていることには注目すべき施策と感じた。</p> <p>この機関の設置は同条例第11条（本出身者に対する不当な差別的言動に関する処置）を講じるにあたり、公正を確保するために外部に専門的な知識を有する者から意見を聞き客観的な判断をする必要があることから設置されたている。</p> <p>我々視察団の今回の目的である平和の尊さを実感し、地方議会が果たす平和への役の重責を再認識するとともに、改めて人権施策の充実を目指す事への学びの場となった事を報告とする。</p>

視察研修報告書(1)

令和7年 10月16日

視察日時	令和7年10月14日(火) 10:00~17:00
視察者氏名	政友クラブ 森 康哲
視 察 先	沖縄県糸満市「ひめゆりの塔ひめゆり平和記念資料館」「沖縄県平和記念館」「旧海軍司令部壕」
説 明 者	ひめゆり平和祈念財団事務局係長 伊佐真利子 氏 沖縄県平和記念館 学芸班長 中山晋 氏
目的	戦後80年を迎え平和の尊さを心に刻み、戦争の体験無き世代として慰霊と鎮魂を込め現地を訪ね、我が国で唯一住民を巻き込んだ地上戦の現状から歴史と向き合い、平和の大切さを市政に活かすことを目的とした。
内容	「ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館」「沖縄県平和祈念資料館」「旧海軍司令部壕」を訪問し、目的である「我が国で唯一住民を巻き込んだ地上戦の現状」から歴史と向き合い平和の尊さを実感する。
所感・感想	<p>「ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館」について</p> <p>ひめゆりの塔は、1945年第2次世界大戦沖縄戦で亡くなった沖縄師範学校女子部・沖縄県立第一高等女学校の生徒や教師のための慰霊碑が遺族や融資の方々によって設立されました。ひめゆり平和祈念資料館は、1989年ひめゆり同窓会によって設立され、証言映像や当時の写真や豪の模型などを通してひめゆり学徒隊が体験した沖縄戦の実層を肌で感じることができました。印象的なのは戦局が絶望的になった6月18日に学徒隊が解散を命じられたが、間違った教育・情報によって、また沖縄全土をアメリカ軍に支配されており、激しい砲撃のため、号から出るに切れず、豪にいた96名のうち87名が死亡した。このような悲惨な悲劇をどのように後世に伝え戦争の本当の恐ろしさや命の尊さ平和の大切さを再認識した。1975年にひめゆりの塔を訪問中の皇太子・明仁親王・美智子夫妻に対し、沖縄解放同盟の活動家が壕の中に潜んで式典の時を見計らって壕の中から火炎瓶を投げつけた事件を見ても複雑な思いに駆られる。</p> <p>「沖縄県平和祈念資料館」について</p> <p>資料館では5つの展示室に分かれており、第1展示室の沖縄への道では、沖縄戦に至るまでの沖縄の歴史や戦争が、なぜ起こったのかが展示されており、第2展示室では、住民のみた沖縄戦鉄の暴風として、沖縄戦の実相を住民の視点から描かれており、被災状況を立体地図や映像・実物等で展示され、第3展示室では、住民のみた沖縄戦地獄の戦場、沖縄戦で住民の受けた惨劇を地下(がま)と地上で象徴的に展示されており、第4展示室の住民のみた沖縄戦証言では、沖縄戦の体験と証言集と証言映像で展示されており、第5展示室では、太平洋の要石として、戦後の収容所生活、27年間の米軍統治、復帰運動、平和創造を目指す沖縄が展示されている。設立理念には、1945年3月末から90日間に及ぶ鉄の暴風が沖縄全土を覆いつくし、島々の山容を変え、沖縄固有の文化遺産のほとんどを破壊され、20数万人の十問人命を奪った。沖縄戦の特徴として、軍人よりも一般住民の戦死者が、はるかに多くいたことです。想像を絶する極限状態の中で、戦争の不条理と残酷さを体験されたことを後世にどのように伝えていけるのかが今回の視察テーマである。</p>

「旧海軍司令部壕」について

1944年12月に完成した司令部壕は、全長約450メートルの行動といくつかの部屋からなり、砲撃に耐えられるよう重要な部屋はコンクリートや漆喰で補強されている。

まず感じたのが、那覇市内を一望できる高台にありながらアリの巣のように地下道や部屋が設けられており、そのほとんどが一般人ではなく軍人(3,000人)のみによってつるはしによる手彫りで秘密裏に建設された施設である。薄暗い地下道を進んでいくと所々でいくつかの目的別の部屋があり、このような閉鎖的な場所にたくさんの軍人(4,000人)を詰め込み、立ったまま寝る状態や治療が行えず蛆が体に湧いているなど、悲惨な情景が浮かび上がり、戦争は2度と繰り返してはいけないと強く感じさせられた。

視察研修報告書(2)

令和7年10月16日

視察日時	令和7年10月15日(水) 10:00~12:00
視察者氏名	政友クラブ 森 康哲
視 察 先	沖縄県那覇市 沖縄県庁
説 明 者	沖縄県こども未来部女性力・ダイバシティ推進課人権・男女共同参画班 主管 中山 晋 氏 議会事務局 政務調査係 嘉陽 氏
目的	「沖縄県差別のない社会づくり条例」制定の背景と必要性について教示頂くと共に、条例施行後の見直しを次年度に控えた取り組みについて調査研究することとした。
内容	令和5年に10月に施行された「沖縄県差別のない社会づくり条例」資料を元に条例制定の経緯について章別に解説頂き、質疑応答にて制定の必要性を認識した。
所感・感想	<p>「沖縄県差別のない社会づくり条例」について</p> <p>沖縄県庁のこども未来部女性力・ダイバーシティ推進課による説明を受けた。条例制定の背景及び条例の概要として必要性の法律と国の動きの説明がありました。沖縄県の状況の説明や必要な取組等が説明があり、不当な差別のない社会の実現を目指し、期待される効果の説明があった。人々が互いに人格と個性を尊重しあいながら共生する心豊かな社会の実現に向けて策定された。概要として、目的→基本理念→責務→財政上の措置→規則への委任→前文から第1章総則第1条(目的)第2条(定義)第3条(基本理念)第4条(県の責務)第5条(県民の責務)第6条(事業者の責務)第1節基本方針第7条1, 人権尊重の理念を普及させ、帯それに対する県民の理解を深めること。に対し基本背景として1, 人権尊重の理念を普及させ、の理解を深めるための教育活動及び衣鉢活動に繋げている第8条のインターネット上の不当な差別的言動に関する背策に対してインターネット上のデマや誤情報に惑わされたり、誹謗中傷の加害者や被害者とならないようにするために能力を向上させることを目的とした啓発事業の実施など。第9条では、県民であることを理由とする不当な差別的言動に関する背策に対して、県が行う背策、当該言動に関する相談などからの情報収集、実態の調査や分析等を行い、被害の態様に応じた解消に向けた必要な取り組みを行うしている。第10条では、本邦外出身者等に対する不当な差別的言動に関する背策や第11条本邦外出身者等に対する不当な差別的な言動の解消に関する措置があり、実例としてヘイトスピーチが挙げられる。沢山の国税の恩典を受けている、アメリカの基地のおかげで生活しているなど、沖縄の人というだけで差別を受けたなど第4節には性的指向又は性自任を理由とする不当な差別に関する背策があげられ、沖縄県性の多様性尊重宣言が発せられている。令和5年3月31日施行であるが、県民の認知度は、30パーセントくらいであると説明があった。唯一救いなのは同和問題は沖縄県においては、存在しないとのことでした。本市においても部落差別をなくす条例はあるものの、今回の視察において、人権の多様性の認識が向上した</p>

調査研究報告書

7年 10月 16日

実施日時	7年 10月 14日（火） 10時 00分～ 11時 30分
参加者氏名	荻須智之
用務先	ひめゆりの塔、ひめゆり平和記念資料館
対応者	ひめゆり平和祈念財団事務局係長 伊佐眞利子 氏
目的・内容	<p>戦後80年を迎え平和の尊さを心に刻み、戦争の体験無き世代として慰霊と鎮魂を込め現地を訪ね、我が国で唯一住民を巻き込んだ地上戦の現状から歴史と向き合い、平和の大切さを市政に活かすことを目的とした。「我が国で唯一住民を巻き込んだ地上戦の現状」から歴史と向き合い平和の尊さを実感する。</p> <p>大東亜戦争沖縄戦末期の激戦地である現在の糸満市に、沖縄陸軍病院、第3外科が置かれた地下壕の跡地に立つ慰霊碑と、その資料館を視察し、日本国内での唯一の地上戦で、学徒隊として従軍した沖縄県立第一高等女学校と沖縄市範学校の女学生らの多くが戦死した歴史を学ぶ。1945年3月24日、上記の女学生、職員小径240名は南風原にある沖縄陸軍病院に看護要員として従軍した。しかし、アメリカ軍の圧倒的な兵力による激しい戦闘が続き、日本軍の防衛線が、前田高地付近に撤退した4月24日頃には、地形が変わるほどの激しい攻撃にさらされるようになったため、5月25日には陸軍病院そのものが回復の見込みのない負傷兵、学徒を置き去りにして、南部の伊原、山城周辺に撤退し、分散して防空壕に潜んだ。この際、患者を収容する方法が確保できなかったために、負傷兵は原隊への復帰が命じられ、病院としての機能は失われていたと言う。</p> <p>戦況が絶望的になった6月18日に学徒隊は解散を命じられる。しかし、すでに沖縄のほぼ全域をアメリカ軍が支配しており、激しい攻撃にさらされて防空壕から出る事は不可能であった。</p> <p>最も被害が大きかった第3外科号の学徒隊は、19日朝、黄燐手榴弾などの攻撃を受け、壕にいた96名のうち87名が死亡した。さらに生存者8名のうち3名は脱出してから行方不明となり、終戦まで生き残れたのは、学徒隊4名と軍員1名のわずかに5名であった。</p> <p>職員を含むひめゆり学徒隊240名、死亡者は生徒123名、職員13名であるが、このうち解散命令以後に死亡したのは117名で全体の86%にのぼり、さらに判明しているだけでも全体の35%にあたる47名が第3外科壕に攻撃があった6月19日に亡くなっている。戦後になって、戦死した生徒の親らによって壕が発見され、4月に慰霊碑が建てられた。</p> <p>沖縄ではひめゆり学徒隊以外にも、学徒隊はそれぞれの所属校にちなんだ名称で呼ばれ、同様の運命をたどった。</p>

所感・感想

生きて帰ることが不可能なほど末期的な戦況の中、仕事の内容をよく理解しないまま動員され、劣悪な環境の中でも、傷病兵の看護の助手として女学生が献身的に働いたことが、パネル展示と日記等の文章による記録で深く理解することができた。

沖縄だけが地上戦を経験しているが、圧倒的な兵力差により、陸軍海軍ともに戦況を回復することが不可能と理解しながら、住民や学生とともに戦闘を継続することの難しさを知った。

戦争の前線となることが予想される地域では、非戦闘員には、事前に疎開を命令し、避難させるのだが、沖縄戦では、一部の小学生が疎開した中、敵の潜水艦により撃沈された例もあり、疎開が思うように進まなかった。

最前線では、残された民間人も軍に協力せざるを得ず、男子学生は戦闘員に動員され、女学生は看護助手等に動員されたことを知った。

当時の日本軍には降伏する事は認められず、一部の部隊を除いて、ほとんどが玉砕と言う形で戦死されている。民間人を守りきることができなかった事は、軍人にとって誠に残念な結果であったと推察します。

地上戦の悲惨さを知る上で貴重な資料館であった。

絶望的な戦況の中でも、現在の中学生高校生にあたる子供たちが、与えられた任務を全うして死んでいった。逃げる事は許されなかったが、逃げようともせず、全員が懸命に与えられた任務を遂行した点で、他国の軍人よりも優れた精神性を表している。

この責任感の強さは、軍隊の強さでもあり、いかに日本の教育がしっかりしていたかが理解できた。戦後はこのような全体主義的な教育を軍国主義と呼び排斥してきたが、実際には、日清日露戦争での勝利は、この日本人の精神性に基づいているのである。

亡くなられた女学生の皆さんは、本当に立派だったと思います。

この戦前の教育の素晴らしい点を、GHQは否定しましたが、戦後80年経った現在、しっかりと見直し検証し、良い点を評価すべきと感じました。

資料別添付

調査研究 報告書

7年 10月 16日

実施日時	7年 10月 14日（火） 13時 30分～ 14時 30分
参加者氏名	荻須智之
用務先	沖縄県平和記念資料館 沖縄県糸満市摩文仁の丘
対応者	沖縄県平和祈念館 学芸班長 中山晋 氏
目的・内容	<p>大東亜戦争唯一の地上戦が行われた沖縄県で、「第二次世界大戦で尊い命を失ったすべての人々に、哀悼の愛を表すとともに、悲惨の戦争の教訓を構成に伝え、世界の恒久平和の実現に寄与するため」に平和記念公園内に設置された資料館を視察し、地上戦の詳細な情報を得ることを目的とする。</p> <p>開館は1975年（昭和50年）で、沖縄戦に関連する軍関係文書や個人所蔵の文書、ひめゆり2学徒の手記などが収蔵展示されている。</p> <p>関内の展示は、沖縄戦への道、戦場の住民、証言の部屋、収容所からの4部で構成される。</p>

成果・所感

戦争は、どちらかの国が滅亡するまで継続される例は稀であり、大東亜戦争中にわが国からの講和の申し出をアメリカ合衆国はことごとく拒否した。これは後の世に明らかになったが、日本人を抹殺する意図があったためである。その決定的な証拠が広島、長崎への原爆投下であり、ジュネーブ条約で禁止されている軍事施設以外の民間人の虐殺である。この観点から見れば、戦争犯罪人はハリートルーマンである。東京や名古屋への空襲も、軍事基地や軍需工場だけでなく、民間人の木造家屋を攻撃する目的で焼夷弾が開発されたように、民間人の殺戮を意図していた。沖縄では状況が特殊であり、疎開が間に合わなかった民間人と軍人が共に戦う状況となった。

最前線では、常識が通用せず、勝つためにあらゆる努力が払われたが、その中に10代の子供たちも動員して、戦闘や看護に従事させた。平時には非難されるべき行為であるが、戦況が絶望的な中、沖縄の人たちは勇敢に戦った。またアメリカ海軍は、民間の船、特に疎開船と知りながら、潜水艦による攻撃で、多くの子供たちの命を奪ったことから、軍事作戦とは、およそ言い難い卑劣な攻撃であった。これはドイツのUボートも同じことを行っており、戦争がいかに悲惨で、その勝つと言う目的のためには、このような非人道的な行いが正当化された。

沖縄の地上戦では、一部降参した民間人や軍人は捕虜として生き延びることができたが、捕虜となることを極端に不名誉なことと教育されてきた当時の日本人は降参することを極端に嫌がった。

これは他国に類を見ない国家への忠誠心の表れであり、戦前の教育の賜物である。戦後のGHQのWar Guilt Information Programにより、軍国主義と呼ばれる日本独特の全体主義を否定する風潮によって、日本と言う国と日本人の強さは奪われてしまった。

教育直後に始まる明治からの日本の教育の全てが軍国主義につながるものではなく、この戦前の教育の全否定は、戦後80年の現在、考え直す必要があると感じた。

軍事的なパワーバランスが崩れると、1993年のピナツボ火山の噴火によりアメリカ軍が撤退したフィリピンで、すぐに南沙諸島が中国により占領されたと言う事実から日本は学ぶことが多い。

決して戦争を起こしてはならないが、軍事力が劣れば強い国に攻め込まれると言う事実を忘れず、防衛のための軍事力を維持強化していかなければならないことを痛感した。

資料別添付

調査研究 報告書

7年 10月 16日

実施日時	7年 10月 14日（火） 16時 00分～ 17時 00分
参加者氏名	荻須智之
用務先	沖縄県 旧海軍司令部壕
対応者	
目的・内容	<p>海軍司令部壕は沖縄戦において、大日本帝国海軍の司令部として使用された防空壕である。戦後は旧海軍司令部壕として、一般公開され、周辺は県によって海軍壕公園として整備されている。沖縄県豊見城市と那覇市の市境に位置する。</p> <p>戦争末期の著しく戦況が悪い時期に、最前線となった沖縄の軍備が強化されることとなり、後に那覇空港となる小禄飛行場を守るための防空壕を建設することとなった。飛行場を南東から見下ろす標高74メートルの74高地と呼ばれる丘が選定された。</p> <p>1944年8月10日に着工されたが、本格的な工事は10月10日以降に始められ、同年12月に完成した。海軍第226設営隊の約3000名が設営にあたり、ほとんどの工事は鶴橋などを用いた手作業で行われた。この地域には他にも多くの防空壕が建設され、その建設に住民が動員されたが、海軍司令部壕は最高。軍事機密であったため、民間人は近づくことも許されず、工事は軍隊の手のみによって行われている。比較的掘りやすい砂岩の地質ではあるが、延々と続く地下トンネルをツルハシだけで掘った。</p>

成果・所感

複雑に枝分かれした全長約450メートルの坑道といくつかの部屋からなり、攻撃に耐えられるように重要な部屋は、コンクリートや漆喰で内側から補強されている。指令部とは言え、激しい攻撃で地上に出ることができず、一時期はこのトンネル内に兵員4000人以上が滞在し、立って寝ていたとの説明があり驚いた。内部には幕僚室、司令官室、暗号室、医療室と見られる部屋、下士官室、平員室、発電室、厨房が整備されており、組織的な戦争が終結するときに、幕僚室では幕僚が手榴弾で自決し、大田実司令官の愛唱歌「大君の御はたのもとに死してこそ人と生まれし甲斐ぞありけり」の墨書が残されている。手作業で掘られた壕の壁面にはツルハシの跡がまだくっきりと残っている。

1945年6月6日に大田司令官は戦死された島田県知事に代わって本土へ「沖縄県民斯克戦ヘリ 県民ニ対シ後世特別ノ御高配ヲ賜ランコトヲ」なる有名な電報を打電して、13日に自決された。沖縄戦では日本軍による住民への威嚇、暴行が記録されているが、これは末端の兵卒等の行いであり、軍隊としては県民を守るために最後まで戦われたことがよく理解できた。玉砕により全戦闘員が死んでいく中でも、規律が守られ、戦い抜いた先人の偉業を何時迄も顕彰し、同時に二度とこの様な悲惨な戦争を起こさないための努力が、何よりも大切と感じた。その為には、現在進行中の南西島嶼の防衛力の強化が肝要である。

調査研究 報告書

7年 10月 16日

実施日時	7年 10月 15日（水） 10時 30分～ 11時 30分
参加者氏名	荻須智之
用務先	沖縄県庁
対応者	沖縄県子ども未来部、女性力、ダイバーシティ推進課、 人権、男女共同参画班、主観、中山貴史 氏 議会事務局 政務調査係 嘉陽 氏
目的・内容	<p>中山：沖縄には同和問題がありません。 (沖縄県差別のない社会づくり条例)の別紙資料説明。 質疑応答 川村：どの部局がこの条例の担当か？ 中山：知事皇室がやっていたが、福祉に移り、人権を残して子供未来の担当になりました。 上：森川議員の不参方が、質問メールが来ました。罰則がないのか？実績、実例は？ 中山：公表措置が2件ありました。人権相談窓口を設置しました。他に粘り強い活動として啓蒙活動、勉強していただく活動をしています。 上：県民の感情に変化はありましたか？ 中山：直接声を聞く事はないが、電話がかかってくるので、知っていただくこと、条例の認知度は3割なので、理解をしていただくことを進めています。意識の高い方は電話してきます。 上：沖縄市との連携は？ 中山：各市町村に担当部署はあるが、忙しく、条例の思考を知らせている程度です。那覇市はレインボー宣言(LG BT 9について)があります。 荻須：最近中国人が多いが、日本の習慣や決まりを守らせるのに、法廷でしか扱えない問題では無いのですか？ 中山：この人だけを入店させないとは言えません。客を見せが選べるのか？は許されず、会員制にするか？ 大声で話すことが日本人に受け入れられないが、中国人の特性として考えると理解していくことも人権啓発である。 迷惑行為については出て行けと言えるが、最後は法定になります。 荻須：訪日中国人のマナーは良くなっている気がします。今朝もクルーズ戦が2席入稿したので、中国人が多いように感じます。 中山：観光振興課が旗振りをしているが、外国人の行動の違いを受け入れ側、客側双方に学んでいただくことを続けていくしかない。 荻須：サイレントインベーションでもないが、中国人の帰化人が増えており、特定のイデオロギーを持つ人が増えることを危惧します。 中山：木化人も奔放外出身者も含まれます。ハーフの人は外見での差別での苦労もあります。外国人から日本の本質を変えられる事は問題だが、お互いを尊重してもらいたい。あらゆる人は平等です。 笹井：きっかけはなんですか？またどんな団体が活動していますか？ 中山：よく知らないが、拡声器で中国の批判をしている人がいた。 特定の団体のリーダーだった。ある日、突然始まり、逆にカウンター活動する人も現れました。 川村：新聞でご存知だと思いますが、三重県はカスハラ条例を作りました。</p>

成果・所感	<p>「沖縄県差別のない社会づくり条例」制定の背景と必要性について教示頂くと共に、条例施行後の見直しを次年度に控えた取り組みについて調査研究することとし、十分な成果を得られた。</p> <p>沖縄は被差別地域が無いのだが、駐留米国人や玉木知事のような米国人との混血の方が多数みえるために、人種的な偏見があり、本州の他地域より人権問題についての意識が高いと感じた。</p> <p>増え続ける中国人観光客によるトラブルも、罰則を科すよりも受け入れ側と観光客との双方への啓蒙、教育に重きを置いていることがよく理解できた。</p> <p>他のお客に迷惑となるような外国人客を入店拒否にできない点で、飲食店や接客業は大変であるが、寛容さで対応されている。</p> <p>これは現地で実際に感じた沖縄の気風でもある。</p> <p>令和5年に10月に施行された「沖縄県差別のない社会づくり条例」資料を元に条例制定の経緯について章別に解説頂き、質疑応答にて制定の必要性を認識した。</p>
-------	---

資料別添付

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和7年10月16日

実施日時	R7年10月14日(火) 10時00分～17時00分
参加者氏名	政友クラブ、伊藤 嗣也
用務先	「みめりの塔・みめり平和祈念資料館」「沖縄県平和祈念資料館」「旧海軍司令部壕」
対応者	みめり平和祈念財団事務局係長 伊佐 真利子氏 沖縄県平和祈念館 学芸班長 中山 晋氏
目的・内容	<p>目的… 我が国で唯一住民を巻き込んだ地上戦の現状から歴史と向き合い平和の尊厳を実感する。</p> <p>・「みめり」とは沖縄戦末期に沖縄陸軍病院第三外科が置かれた壕の跡に立つ慰霊碑である。その名称は、学徒隊として従軍していたみめり学徒隊にちなんでいる。「みめり」は学徒隊員の母校、沖縄県立第一高等女学校の</p>
成果・所感	<p>の校記名「乙姫」と沖縄師範学校女子部の校記名「白百合」とを組み合わせた言葉で、元来は「姫百合」であったが、戦後「みめり」で記載されるようになった。</p> <p>・「旧海軍司令部壕」は、沖縄における重要な軍事拠点の一つであった小禄飛行場（後の那覇空港）を守るための防空壕をつくりしなどの単作業でつくられた、全長約450mの坑道といくつかの部屋からなっている。</p>

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和7年10月16日

実施日時	R7年10月15日(水) 10時00分～12時00分
参加者氏名	政友クラブ、伊藤 嗣也
用務先	沖縄県那覇市 沖縄県庁
対応者	沖縄県こども未来部女性力・ダイバーシティ推進課人権・男女共同参画班 主管 中山晋人、議会事務局 嘉陽 心
目的・内容	<p>目的 … 「沖縄県差別のない社会づくり条例」制定の背景と必要性について教示頂くと共に、条例施行後の見直しを次年度に控えた取り組みについて調査研究することとした。</p> <p>・ 2023年3月31日に公布され、同年4月1日から施行されています。ただし、不当な差別的言動に関する施策である第11条と第12条は、同年10月1日に施行されました。</p>
成果・所感	<p>・ この条例が制定された背景には、沖縄県議会では、ヘイトスピーチを監視・記録する個人や団体からの要請を受け、約2年半にわたり議論が重ねられ、当初は、ヘイトスピーチの規制に重点を置いていたが、最終的により広範な人権を尊重し、多様性を活かすための条例になり、不当な差別を解消し、誰もが個人として尊重される社会を目指す条例の誕生しました。</p>

視察研修報告書(1)

令和7年 10月16日

視察日時	令和7年10月14日(火) 10:00~17:00
視察者氏名	政友クラブ 笹井絹予
視察先	沖縄県糸満市「ひめゆりの塔ひめゆり平和祈念資料館」「沖縄県平和祈念館」「旧海軍司令部壕」
説明者	ひめゆり平和祈念財団事務局係長 伊佐真利子 氏 沖縄県平和祈念館 学芸班長 中山晋 氏
目的	戦後80年を迎え平和の尊さを心に刻み、戦争の体験無き世代として慰霊と鎮魂を込め現地を訪ね、我が国で唯一住民を巻き込んだ地上戦の現状から歴史と向き合い、平和の大切さを市政に活かすことを目的とした。
内容	「ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館」「沖縄県平和祈念資料館」「旧海軍司令部壕」を訪問し、目的である「我が国で唯一住民を巻き込んだ地上戦の現状」から歴史と向き合い平和の尊さを実感する。
所感・感想	<p>「ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館」について</p> <p>ひめゆりの塔は、ひめゆり学徒隊の最後の地の一つである伊原第三外科壕の上に建てられた慰霊碑で、1945年の沖縄戦で亡くなった、沖縄師範学校女子部・沖縄県立第一高等女学校の生徒や教師のための慰霊碑である。</p> <p>ひめゆりの校舎には、13歳から19歳の生徒、約1150人が学んでいたが、戦争が始まると、ひめゆりの生徒たちは、沖縄陸軍病院に動員され、ひめゆり学徒隊と呼ばれるようになった生徒・教師たちである。</p> <p>ひめゆり平和祈念資料館に入ると、沖縄戦で亡くなった227人の生徒と教師の鎮魂の空間があった。当時のひめゆりの学校生活の写真を拝見したが、皆、明るく希望に満ちた写真が印象的であった。</p> <p>生き残った生徒の証言でも、日本が勝っているという放送しか、聞いておらず、実際にほんの1週間位で学校に戻れると思って参加した生徒が多かったようである。まさかこれから悲劇が起こると誰も予想もしなかったでしょう。</p> <p>また、沖縄戦では、両校から240人が沖縄陸軍病院に動員され、136人が亡くなり、そのうちの117人は1945年6月18日の解散命令後に死亡または行方不明となったが、この壕を出た後は生きるんだぞと証言が残っているが、まだ若い生徒たちは突然の解散で追われるまま何も考えることも出来ず、慟哭の中でどんなに苦しかったであらう、無念の思いだらうと戦争の恐ろしさや恐怖、悲惨さを改めて感じた。</p>



「沖縄県平和祈念資料館」について

沖縄県糸満市にある「平和記念資料館」へ行った。

平和の心を世界へという思いを込めて、沖縄県平和祈念資料館は戦争の犠牲になった多くの霊を弔い、沖縄戦の歴史的教訓を正しく次代に伝え、全世界の人びとに沖縄のこころを訴え、もって恒久平和の樹立に寄与するため設立された。

常設展示室は第1展示室～第5展示室までである。

第3展示室では、米軍上陸後の戦況悪化と県民の犠牲を描写。軍命や避難の混乱、家族の離散など、極限状態での人々の姿と地獄絵の世界が語られている。

第4展示室では県民一人ひとりの体験証言や映像資料が並び、平和の尊さを訴える構成。犠牲者名を刻んだ「平和の礎」とともに、未来へのメッセージが示されている。展示室を見て回るうちに、戦争の悲惨さを直視するとともに、戦後の復興と平和教育の歩みを学ぶことができた。沖縄戦は90日におよび、20数万人の尊い人命を奪ったアジア・太平洋戦争で最大規模の戦闘であった。

展示全体を通じて、沖縄戦の悲惨さと県民の犠牲の大きさを痛感した。単なる歴史資料ではなく、戦争体験者の声をもとに構成されており、本市においても、若い世代へ平和が如何に大切か、また命の尊重を学ぶ機会を充実させることが重要であると感じた。

戦争の記憶を風化させず、若い世代に伝えていくことの重要性を改めて実感した。



「旧海軍司令部壕」について

旧海軍司令部壕は、1944(昭和19)年、日本海軍沖縄方面根拠地隊司令官・大田實少将の指揮のもと、約4,000名の兵士によって手掘りで建設された全長約450メートルの地下壕であるが、現在は司令官室を中心に約300メートルが公開されている。

実際に壕内に足を踏み入ると、湿気と暗闇、狭い通路が当時の緊迫感を感じた。この時代にここまで壕を作り上げ、血のにじむ思いだったのだろうと胸が痛んだ。

旧海軍司令部壕は司令室、作戦室、暗号室、通信室、医療室などが設けられ、沖縄戦末期には司令部として機能した。壕内には、爆撃の痕跡や手榴弾で自決した跡が今も残されており、戦争の凄惨さを物語っている。1945(昭和20)年6月13日、大田少将以下司令部要員が自決し、沖縄戦における海軍の組織的戦闘は終結した。大田少将が海軍省宛に送った「沖縄県民斯く戦へり」電文は、住民の献身を称え、後世に伝わる名文として知られる。右の資料からも、武器らしい武器はなく、手製の槍で出撃、大半は二度と帰ってくることはなかった。

兵士たちが極限状態で職務を果たした姿や、多くの命が失われた事実により深い悲しみを覚えた。四日市市においても、若い世代へ平和の大切さを学ぶ機会を充実させる必要性を感じた。



視察研修報告書(2)

令和7年10月16日

視察日時	令和7年10月15日(水) 10:00~12:00
視察者氏名	政友クラブ 笹井絹予
視察先	沖縄県那覇市 沖縄県庁
説明者	沖縄県子ども未来部女性力・ダイバシティ推進課人権・男女共同参画班 主管 中山 晋 氏 議会事務局 政務調査係 嘉陽 氏
目的	「沖縄県差別のない社会づくり条例」制定の背景と必要性について教示頂くと共に、条例施行後の見直しを次年度に控えた取り組みについて調査研究することとした。
内容	令和5年に10月に施行された「沖縄県差別のない社会づくり条例」資料を元に条例制定の経緯について章別に解説頂き、質疑応答にて制定の必要性を認識した。
所感・感想	<p>「沖縄県差別のない社会づくり条例」について 沖縄県庁に訪問し、本件の状況を教えていただいた。 平成26年から令和2年までの間、特定の外国人に対するヘイトスピーチと思われる街宣活動が定期的に行われていた。 ヘイトスピーチにより、当事者が多大な苦痛を強いられる事態が頻発し、社会的関心が高まったことから、当該言動の解消に向けて「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組みの推進に関する法律」が平成28年に制定された。</p> <p>SNSの基本理念は、ユーザー同士が「つながり」を持ち、情報を共有・交換し、交流できるソーシャルネットワークを構築することであるが、近年はSNSの利用が増加し、国民の約8割が利用していると言われ、身近な発言の場として活用されているが、ネットは、ごくわずかな人の意見でも日本中に拡散するという特徴があるため、当事者を追い詰めてしまうという問題がある。</p> <p>沖縄県の基本理念の中にも、県、市町村、県民及び事業者が相互に連携協力し、社会全体として不当な差別のない社会の形成を推進と記載されている。 特に、沖縄県が抱える多様な歴史的背景や民族的課題を踏まえ、地域に根差した実践を行っている点は、他自治体にも応用可能であると感じた。 四日市市においても、外国人市民や障がい者、高齢者など多様な人々が共に暮らしている現状を踏まえ、人権尊重の理念をより具体的に推進することが求められる。</p>

視察研修報告書(1)

令和7年 10月16日

視察日時	令和7年10月14日(火) 10:00~17:00
視察者氏名	政友クラブ 上麻理
視察先	沖縄県糸満市「ひめゆりの塔ひめゆり平和祈念資料館」「沖縄県平和祈念館」「旧海軍司令部壕」
説明者	ひめゆり平和祈念財団事務局係長 伊佐真利子 氏 沖縄県平和祈念館 学芸班長 中山晋 氏
目的	戦後80年を迎え平和の尊さを心に刻み、戦争の体験無き世代として慰霊と鎮魂を込め現地を訪ね、我が国で唯一住民を巻き込んだ地上戦の現状から歴史と向き合い、平和の大切さを市政に活かすことを目的とした。
内容	「ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館」「沖縄県平和祈念資料館」「旧海軍司令部壕」を訪問し、目的である「我が国で唯一住民を巻き込んだ地上戦の現状」から歴史と向き合い平和の尊さを実感する。
所感・感想	<p>「ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館」について 「沖縄県平和祈念資料館」について「旧海軍司令部壕」について</p> <p>過去に観光として訪れた時と違い、視察として概要など確認しながらの訪問では感じる事が全く異なった視察で視察の必要性を改めて感じたところです 今の日本はどちらかというと平和であると感じます、しかしながらその平和は、 どういった歴史を経て今があるのか？という部分が薄くなりつつあるのではないかと感じます。その歴史を忘れていくと同じ過ちや間違っただ判断をする可能性は非常に高く、また本当に必要な幸せであるとか生きていくという事の大切さを見失う事となると感じました</p> <p>今の教育の中でどういった歴史をつたえているのか、また伝え方の工夫をしなくてはならないと感じました。</p> <p>四日市市からは遠く離れた沖縄ではありますが沖縄は一つの例でしかなく 四日市や東海においても戦争によっておおきな被害や苦しみの歴史があります しかしながら、それらが現在の四日市で風化されていないか 改めて四日市市においては、戦争であるとか平和であるとかの学びや それらを象徴する事柄がどうの様に扱われているのか また、教育においてはどのように子どもたちに理解しやすく伝えているのか 繰り返し子のような事柄を考える機会があるのかを確認し</p> <p>これからの未来にくけて施策のなかでどう扱うか 我が国において戦争がないいまだからこそ しっかりと学ぶことが必要であると考えます</p>

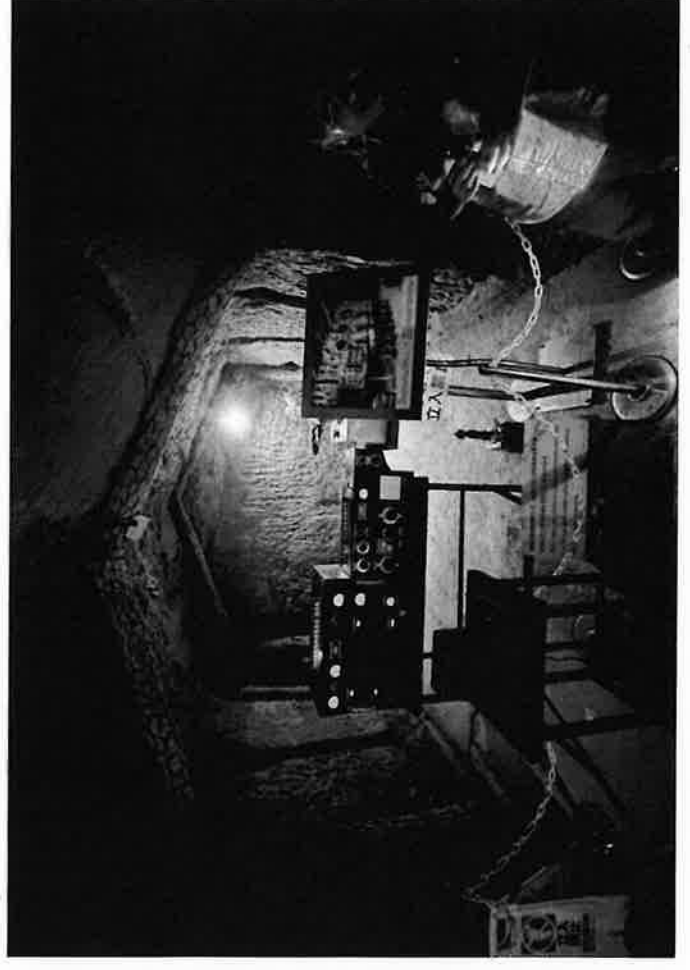
視察研修報告書(2)

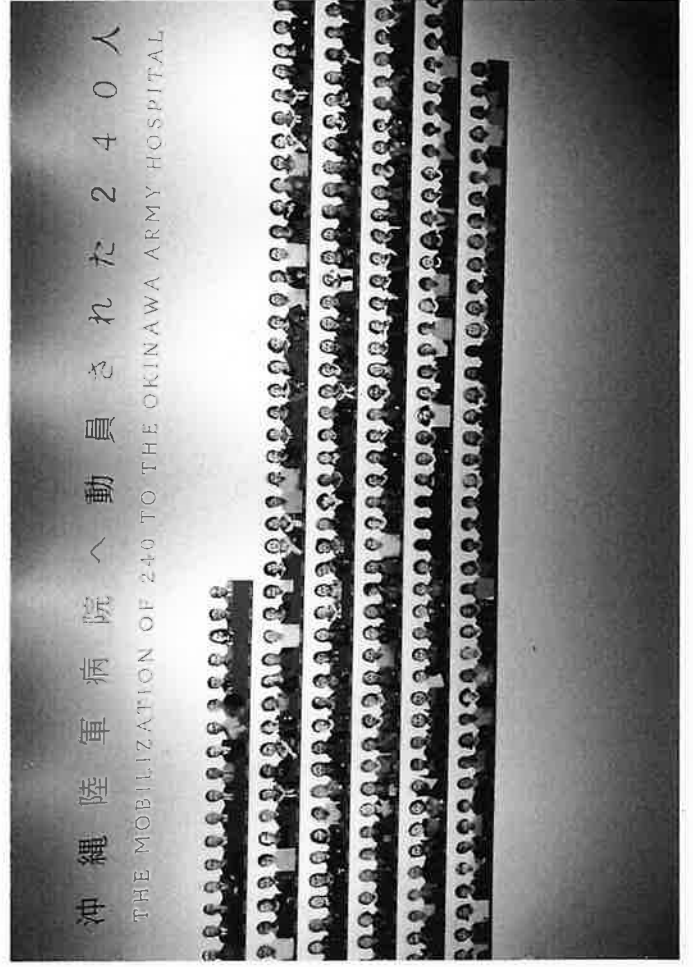
令和7年10月16日

視察日時	令和7年10月15日(水) 10:00~12:00
視察者氏名	政友クラブ 上麻理
視察先	沖縄県那覇市 沖縄県庁
説明者	沖縄県子ども未来部女性力・ダイバシティ推進課人権・男女共同参画班 主管 中山 晋 氏 議会事務局 政務調査係 嘉陽 氏
目的	「沖縄県差別のない社会づくり条例」制定の背景と必要性について教示頂くと共に、条例施行後の見直しを次年度に控えた取り組みについて調査研究することとした。
内容	令和5年に10月に施行された「沖縄県差別のない社会づくり条例」資料を元に条例制定の経緯について章別に解説頂き、質疑応答にて制定の必要性を認識した。
所感・感想	<p>「沖縄県差別のない社会づくり条例」について</p> <p>沖縄においては、人権というのは四日^ちと大きく異なることが理解出来ました 一日前の視察と照らし合わせても過去の背景は大きく影響があり また、沖縄・本島・外国人・アメリカ軍 そして戦争が入り混じった中での 沖縄県民が沖縄県民にたいして・そして沖縄県民と本島の日本人 というのが、正直情けないと思ってしまう部分はありました 同じ日本国民であるにもかかわらず</p> <p>人権というのが いったい何のための・だれの為という 根本をしっかりと位置図ける事は大切なのだろうし 答えを出すのは非常に困難であろうと感じましたが</p> <p>最近のパワハラや様々なハラスメント SNSなどの心ない投稿はいったいどこまで取り締まれるのか そしてルールはどうしていくのか 教育をどうしていくのか 課題が多いことに改めて気が付き、こんご当市における方向性も さらに議論すべきと感じます</p>



沖繩平和祈旧海軍指令部壕





ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念館



平和への願いをつなぐ戦争遺跡

旧海軍司令部壕

海軍戦没者慰霊之塔 豊見城 司令部

遊んで楽しむ! 見て学ぶ!

那覇市の南西、豊見城の小高い丘にある海軍壕公園は、東シナ海、那覇市街、首里城が一望できる絶景スポットです。第二次世界大戦中末期には日本海軍の司令部が置かれ、激しい戦場となりました。現在では世界に平和を発信する戦跡公園として、地域の方たちの交流や憩いの場として広く親しまれています。

緑の森ゾーン

傾斜の続く緑豊かな広場です。休憩施設があり、北遊び広場にはブランコなどの遊具が設置されています。

慰霊の塔

昭和33年、沖縄海友会ならびに海軍戦没者慰霊之塔建立発起人会によって建立。平成20年10月に社団法人沖縄海友会(現一般社団法人沖縄海友会)により外観の補修工事が行われました。慰霊塔前広場からは、首里城や南都市街が見渡せます。



エントランスゾーン

豊見城の絶景を背に、南国らしいゲートブロームナードを通ります。施設内にはメイン1つ、サブ2つの駐車場を完備!

海軍壕公園 ガイドマップ

次世代につなげる、平和の発信と交流の場づくり

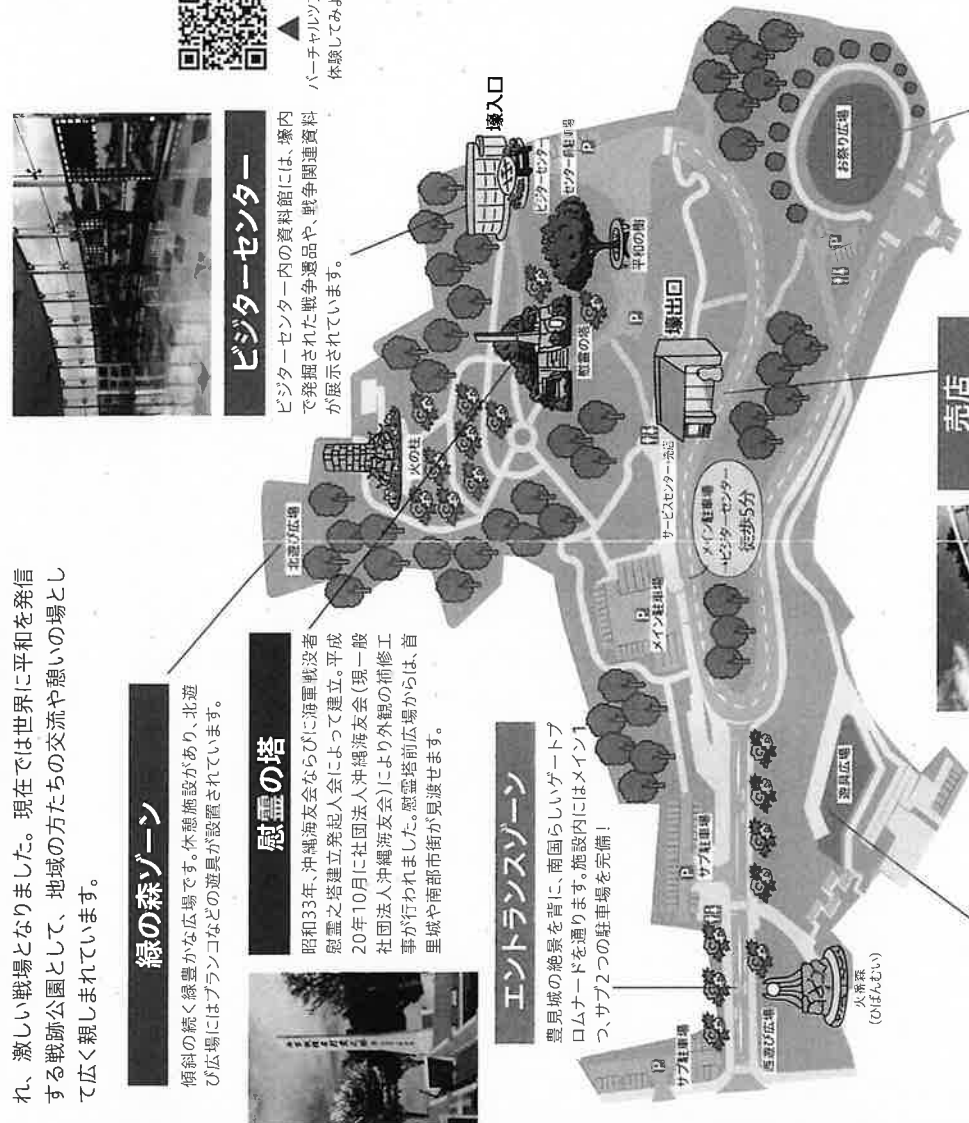


ビジターセンター

ビジターセンター内の資料館には、壕内で発掘された戦争遺品や、戦争関連資料が展示されています。



▶ パーチャルツアーで体験してみよう!



売店

海軍壕直営売店では、オリジナルTシャツやお土産などを販売しています。



遊具広場

現在、リニューアルのため一部工事中。詳しくはホームページをご確認ください。



お祭り広場ゾーン

地域活動の場として、お祭りや軽スポーツなどができる広々とした公園。傾斜緑地の森の小径などもあり、散策を楽しむことができます。



公園付近にも駐車場を完備!
閉門 / 8:00 開門 / 10:00



ひめゆり
平和祈念資料館
HIMEYURI PEACE MUSEUM

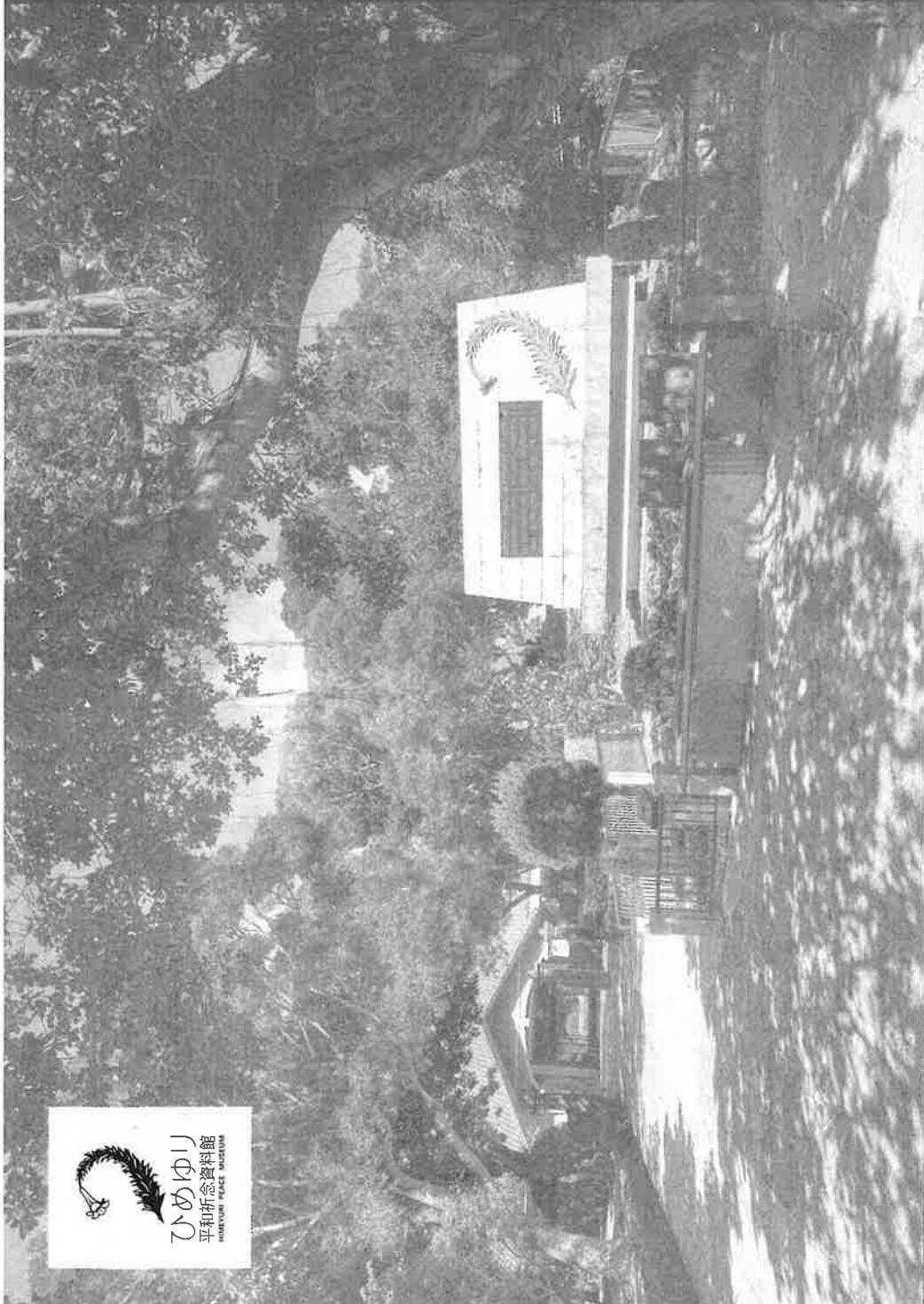
ひめゆり平和祈念資料館
HIMEYURI PEACE MUSEUM
ひめゆりの塔
HIMEYURI CENOTAPH
[HIMEYURI-NO-TOU]

ひめゆりの塔は、1945年の沖縄戦で亡くなった
沖繩師範学校女子部・沖繩県立第一高等女学校の
生徒や教師のための慰霊碑です。

沖縄戦の翌年、両校で最も多くの犠牲者を出した
ガマ(鍾乳洞)の上に建てられました。

ひめゆり平和祈念資料館は、1989年6月23日、
ひめゆり同窓会によって設立されました。

証言映像や当時の写真、壕の実物大模型などを
通して、ひめゆり学徒隊が体験した沖縄戦の
実相を伝えていきます。



i Information

〒901-0344 沖縄県糸満市伊原671-1(ひめゆりの塔敷地内)

TEL 098-997-2100 / FAX 098-997-2102

開館時間 午前9:00-午後5:25(入館は午後5:00) [年中無休]

入館料 大人450円 / 高校生250円 / 小中学生150円

団体割引20人以上 大人400円 / 高校生200円 / 小中学生110円

URL <http://www.himeyuri.or.jp/>

アクセス

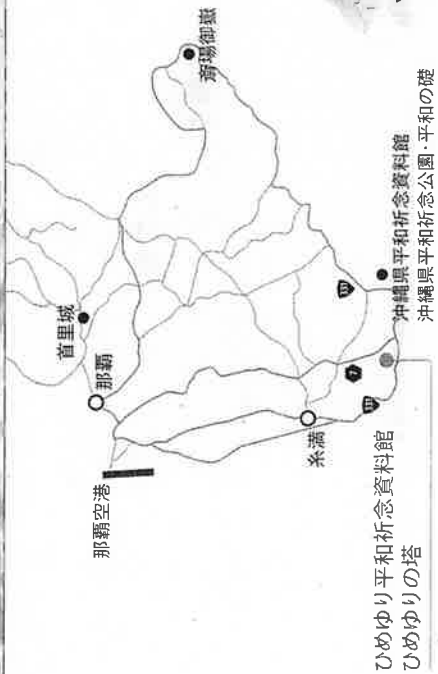
車: 那覇空港から車で約30~40分

那覇空港自動車道豊見城IC / 名嘉地により約20分

バス: 那覇バスターミナルから [89] で約30分

→ 糸満バスターミナルから [82] [107] [108] で約10分

→ ひめゆりの塔前 下車



◎ひめゆり平和祈念資料館は、財団法人沖縄県女師一高女ひめゆり同窓会(現公益財団法人ひめゆり平和祈念財団)が設立した民間のミュージアムです。

平和の心と世界へ

沖縄県平和祈念資料館

〒901-0333 沖縄県糸満市宇摩文仁 614 番地の1
 TEL.098-997-3844 FAX.098-997-3947

<https://www.peace-museum.okinawa.jp/>

第3展示室 住民の見た沖縄戦 地獄の戦場

沖縄戦で住民の受けた惨劇を地下(ガマ)と地上(死の彷徨)で象徴的に展示

沖縄守備軍は首里決戦を戦って南部へ撤退し、出血持久作戦をとった。その後、米軍の強力な掃討戦により追い詰められ、重傷入りした悲惨な戦場と化した。壕の中では、日本兵による住民虐殺や、強制による集団死、餓死があり、外では米軍による砲撃、火炎放射器などによる殺戮がもたらされてきた。阿鼻叫喚の地獄絵の世界であった。



ガマの中に避難している住民、子どももの泣き声ももれないように口を押しさえる母親、そして感嘆する日本兵



沖縄戦当時の住民の着物



沖縄戦当時の水が入った水筒

第5展示室 太平洋の要石

戦後の収容所生活、27年間の米軍統治、復帰運動、平和創造を目指す沖縄を展示

沖縄の戦後は収容所から始まった。その後、米・ソを軸とした冷戦構造の中で軍事基地として強化されていく沖縄。土地を奪われ、さまざまな抑圧を受けてきた住民の怒りは、島ぐるみの土地闘争や復帰運動へと広がっていく。東西冷戦が終わった今もなお、世界各地にくりひろげられる民衆の悲劇。沖縄の教訓は、「平和の要石」を通して世界へ発信される。



商店(マヤグワ)の内部

1960年代、ベトナム戦争の頃の基地の町並み、Aサイパンバーや当時の商店(マヤグワ)が再現されている

第4展示室 住民の見た沖縄戦 証言

沖縄戦の体験を証言集と証言映像で展示

沖縄戦の実相を語る時、物的資料になるものは非常に少ない。無念の思いで死んでいった人々を代弁できるものは、戦場で体験した住民の証言しかない。忘まわしい記憶に心を閉ざした人々の重い口から、後世に伝えようと語り継がれる証言の数々は、歴史の真実そのものである。



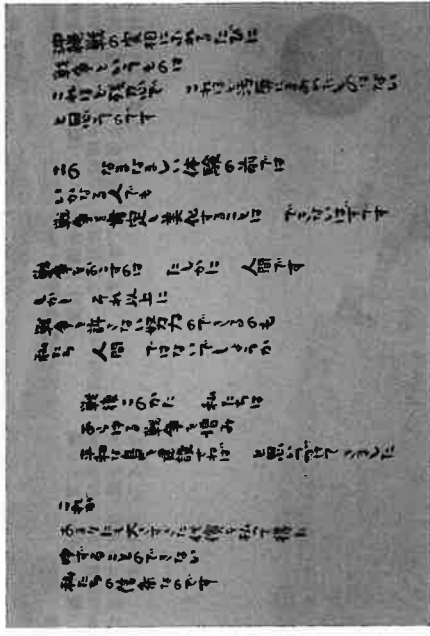
沖縄各地、疎開先、移住した国々での戦争体験証言の部屋。証言映像もご覧いただけます



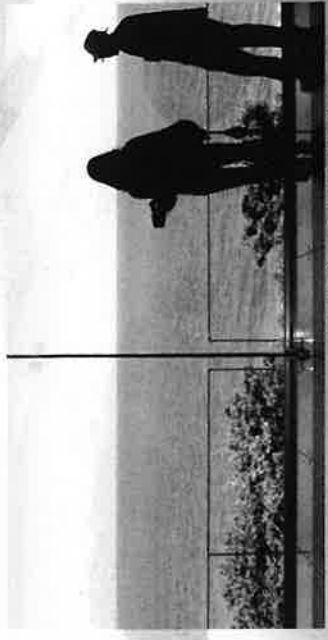
証言映像ブース 約1000件の証言映像(一部英語字幕対応)



戦争体験の証言 145名(155件の証言)



展示むすびのことは



太平洋の大海原と打ち寄せる白波、青く広がる望の美しい清晨にいやされる

経 由

議 長



政務活動費交付請求書

令和7年 9 月 30 日

四日市市長

会 派 名 政友クラブ

代表者氏名 川村 幸康



四日市市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第4条第1項の規定に基づき、令和7年10月分政務活動費（概算払）の交付を次のとおり請求します。

1 請 求 額 ¥ 624,770 - 円

2. 政務活動費の対象となる経費

区 分	金 額	備 考
調 査 研 究 費	¥ 624,770 -	
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費		
合 計	¥ 624,770 -	

※概算払・前金払がある場合は、備考にその別を記載すること。

経 理 責 任 者



内 訳 明 細

令和7年 10月分 No.10
(概算) 会派

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費	624,770	視察旅費(沖縄県)
研 修 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	0	
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	0	
会 議 費	0	
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
人 件 費	0	
事 務 費	0	
合 計	624,770	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

視察旅費	川村 幸康	63780
	笹岡 秀太郎	63780
	伊藤 嗣也	63780
	荻須 智之	63780
	上 麻理	55880
	笹井 絹予	63780
	日置 記平	63780
	森 康哲	63780
	森川 慎	63780
旧海軍司令部豪		5400
レンタカー		53250
		<hr/>
		624770

視察行程表 政友クラブ 【参考】

10月13日(月)

近鉄四日市	(10:08)	近鉄特急・近鉄名古屋行	(10:38)	近鉄名古屋
名鉄名古屋	(10:50)	名鉄空港特急・中部国際空港行	(11:18)	中部国際空港
中部国際空港セントレア	(12:10)	ANA2521・那覇空港行	(14:30)	那覇空港

※これ以降レンタカーをご利用

宿泊 ホテルリゾートトリニティ 那覇 (098-863-9269)

10月14日(火)

AM

『ひめゆりの塔 視察 (10:00~11:30)』

PM

『平和祈念資料館 視察 (13:30~14:30)』

『旧海軍司令壕 視察 (16:00~17:00)』

宿泊 ホテルリゾートトリニティ 那覇 (098-863-9269)

10月15日(水)

『沖縄県庁 (10:00~11:30)

※沖縄県 差別のない社会づくり条例について』

那覇空港	(17:50)	ANA308・中部国際空港セントレア行	(20:00)	中部国際空港セントレア
中部国際空港駅	(20:37)	名鉄特急・新鵜沼行	(21:05)	名鉄名古屋
近鉄名古屋	(21:10)	近鉄名古屋線特急鳥羽行	(21:37)	近鉄四日市

以上行程終わり

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	川村 幸康							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付	沖縄県
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円	1,600 円	13950 円
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		【上限額】
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		(15,000 円)
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(2泊目)	(2泊目)
	~	KM		円	円	円	朝食付	沖縄県
	~	KM		円	円	円	1,600 円	13950 円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(15,000 円)
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	27,900 円
合 計				63,780				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	笹岡 秀太郎							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付	沖縄県
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円	1,600 円	13950 円
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		【上限額】
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		(15,000 円)
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(2泊目)	(2泊目)
	~	KM		円	円	円	朝食付	沖縄県
	~	KM		円	円	円	1,600 円	13950 円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(15,000 円)
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	27,900 円
合 計				63,780				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	森 康哲							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付	沖縄県
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円	1,600 円	13950 円
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		【上限額】
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		(15,000 円)
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(2泊目)	(2泊目)
	~	KM		円	円	円	朝食付	沖縄県
	~	KM		円	円	円	1,600 円	13950 円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(15,000 円)
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	27,900 円
合 計				63,780				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	日置 記平							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付 1,600 円	沖縄県 13950 円 【上限額】 (15,000 円)
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円		
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	(2泊目)	(2泊目)
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円	朝食付 1,600 円	沖縄県 13950 円 【上限額】 (15,000 円)
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円	会基プランを選択 0 円	都道府県を選択 円 【上限額】 (0 円)
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	27,900 円
合 計				63,780				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	伊藤 嗣也							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付	沖縄県
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円	1,600 円	13950 円
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		【上限額】
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		(15,000 円)
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(2泊目)	(2泊目)
	~	KM		円	円	円	朝食付	沖縄県
	~	KM		円	円	円	1,600 円	13950 円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(15,000 円)
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	27,900 円
合 計				63,780				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	荻須 智之							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付	沖縄県
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円	1,600 円	13950 円
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		【上限額】
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		(15,000 円)
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(2泊目)	(2泊目)
	~	KM		円	円	円	朝食付	沖縄県
	~	KM		円	円	円	1,600 円	13950 円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(15,000 円)
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	27,900 円
合 計				63,780				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ								
参加者氏名	森川 慎								
用務先	沖縄県庁ほか								
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)								
目 的	視察								
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費	
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)	
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付	沖縄県	
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円	1,600 円	13950 円	
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		【上限額】	
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		(15,000 円)	
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(2泊目)	(2泊目)	
	~	KM		円	円	円	朝食付	沖縄県	
	~	KM		円	円	円	1,600 円	13950 円	
	~	KM		円	円	円		【上限額】	
	~	KM		円	円	円		(15,000 円)	
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)	
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択	
	~	KM		円	円	円	0 円	円	
	~	KM		円	円	円		【上限額】	
	~	KM		円	円	円		(0 円)	
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	27,900 円	
合 計				63,780					

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	笹井 絹予							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付	沖縄県
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円	1,600 円	13950 円
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		【上限額】
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		(15,000 円)
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(2泊目)	(2泊目)
	~	KM		円	円	円	朝食付	沖縄県
	~	KM		円	円	円	1,600 円	13950 円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(15,000 円)
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	27,900 円
合 計				63,780				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	上 麻理							
用務先	沖縄県庁ほか							
実施日	令和7年10月13日 (月) ~ 令和7年10月15日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
10/13	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 中部 国際空港	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円	朝食付	沖縄県
	中部 国際空港 ~ 那覇空港	1302.0 KM	飛行機	28,160 円	円	円	1,600 円	10000 円
10/15	那覇空港 ~ 中部 国際空港	1302.0 KM	飛行機	↓ 円	円	円		【上限額】
	中部 国際空港 ~ 名古屋	39.3 KM	名鉄	980 円	円	円		(15,000 円)
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(2泊目)	(2泊目)
	~	KM		円	円	円	朝食付	沖縄県
	~	KM		円	円	円	1,600 円	10000 円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(15,000 円)
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
小 計				31,640 円	1,040 円	0 円	3,200 円	20,000 円
合 計				55,880				

△7900
ポイント利用

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					



近鉄四日市駅前ふれあいモール店
三重県四日市市安島1丁目1-56

電話：059-356-8062

2025年 7月11日 (金) 7:56
領 2-4522 責No. 709

受領書

お客様情報：
下記予約を承っております。
全3名 全2旅程分の金額です。
10/13 ANA309 中部国際-沖縄 1
445
10/15 ANA308 沖縄 -中部国際1
755

サービス提供企業名称：
ウェルネット株式会社

受領日時：
2025年 7月11日 (金) 7:56

お問い合わせ先：
ANA(全日本空輸株式会社)

国内線予約案内センター
電話：0570-029-222

受付時間：08:00-20:00
お問い合わせ用コード：
05626191250711075392

商品情報：
お客様へのご案内
確認番号：482954279
予約番号：0217
確認番号は、チェックイン・予約変更・払戻の際必要となりますので、大切に保管してください。
出発24時間前からANAアプリまたはANAホームページからオンラインチェックインをご利用いただけます。
お一人様につき1つ搭乗券をご用意の上、保安検査場は出発の20分前までにご通過ください。
(オンラインチェックインをご利用いただけないケースもございます。詳しくはANAホームページまたは予約センターにてご確認ください。)
変更・取り消しはANAホームページまたは会員専用デスク(0570-029-767)にてお手続きください。
お支払い後の払戻に対しては、所定の手数料を申し受けます。
発着時刻はお断りなしに変更する場合がありますので、ご了承ください

合計 ¥84,480



近鉄四日市駅前ふれあいモール店
三重県四日市市安島1丁目1-56

電話：059-356-8062

2025年 7月11日 (金) 7:55
領 2-6795 責No. 709

受領書

お客様情報：
下記予約を承っております。
全6名 全2旅程分の金額です。
10/13 ANA309 中部国際-沖縄 1
445
10/15 ANA308 沖縄 -中部国際1
755

サービス提供企業名称：
ウェルネット株式会社

受領日時：
2025年 7月11日 (金) 7:55

お問い合わせ先：
ANA(全日本空輸株式会社)

会員専用デスク
電話：0570-029-767

受付時間：08:00-20:00
お問い合わせ用コード：
05626191250711075491

商品情報：
お客様へのご案内
確認番号：482954257
予約番号：0211
確認番号は、チェックイン・予約変更・払戻の際必要となりますので、大切に保管してください。
出発24時間前からANAアプリまたはANAホームページからオンラインチェックインをご利用いただけます。
お一人様につき1つ搭乗券をご用意の上、保安検査場は出発の20分前までにご通過ください。
(オンラインチェックインをご利用いただけないケースもございます。詳しくはANAホームページまたは予約センターにてご確認ください。)
変更・取り消しはANAホームページまたは会員専用デスク(0570-029-767)にてお手続きください。
お支払い後の払戻に対しては、所定の手数料を申し受けます。
発着時刻はお断りなしに変更する場合がありますので、ご了承ください

合計 ¥168,960

ファミリーマート

マルチコピー機を操作し、店頭レジにてお支払いしてください。

- お支払い内容	
お支払い期限	2025/07/11
出発日	2025/10/13
第1区間搭乗便名	ANA309
予約番号	0211
ご搭乗者名	カミ 様
お支払い金額	168,960 円

※ご搭乗者名は代表の方のみ表示しております。お支払い期限までにお支払いください。

重要なお知らせ



レジで
バーコードを
見せるだけ!

\マルチコピー機での操作不要!/
コンビニで便利に決済するなら
FamilyMart バーコード決済!

※バーコード決済はスマホ操作時に利用可能です

使用方法：お支払い方法で「ファミリーマート」を選択 ▶ バーコードを表示する [詳細](#)

印刷する

画面を確認

店舗を検索

マルチコピー機にてANAマイレージクラブ会員番号とご搭乗日を入力し、レジでお支払い

ANAマイレージクラブ会員番号	4412-669-101
ご搭乗日	1013

最初に



マルチコピー機の画面から「コンビニでお支払い」のボタンを押します。

2番目に

「番号入力」を選択します。

3番目に

ANAマイレージクラブ会員番号 (4412-669-101) を入力し、次の画面へ
※入力時ハイフンは省く

4番目に

ご搭乗日 (1013) を入力し、次の画面へ

5番目に

表示された画面を確認し、次の画面へ。申込券が発券されます。

最後に

30分以内にレジにてお支払い下さい。受領書を必ずお受け取りください。

閉じる

ファミリーマート

マルチコピー機を操作し、店頭レジにてお支払いしてください。

- お支払い内容	
お支払い期限	2025/07/11
出発日	2025/10/13
第1区間搭乗便名	ANA309
予約番号	0217
ご搭乗者名	オギス 様
お支払い金額	84,480 円
※ご搭乗者名は代表の方のみ表示しております。お支払い期限までにお支払いください。	

重要なお知らせ

168960

84480



レジで
バーコードを
見せるだけ!

\ マルチコピー機での操作不要! /

コンビニで便利に決済するなら

FamilyMart バーコード決済!

※バーコード決済はスマホ操作時に利用可能です

使用方法: お支払い方法で「ファミリーマート」を選択 ▶ バーコードを表示する 詳細 ▶

印刷する

画面を確認

店舗を検索

マルチコピー機にてご搭乗日・航空会社・便名と予約番号・姓を入力し、レジでお支払い

ご搭乗日・航空会社・便名	1013ANA309
予約番号・姓	0217オギス

最初に



マルチコピー機の画面から「コンビニでお支払い」のボタンを押します。

2番目に

「番号入力」を選択します。

3番目に

ご搭乗日・航空会社・便名 (1013ANA309) を入力し、次の画面へ

4番目に

予約番号・姓 (0217オギス) を入力し、次の画面へ

5番目に

表示された画面を確認し、次の画面へ。申込券が発券されます。

最後に

30分以内にレジにてお支払い下さい。受領書を必ずお受け取りください。

閉じる

【ANA国内線】 2025/10/13 ANA 309 決済完了のお知らせ

2件のメッセージ

ANA SKY WEB <anarsv@121.ana.co.jp>

2025年7月11日 7:56

To: 

いつもANAをご利用いただきありがとうございます。
航空券代金のご入金が確認できました。

▼ご予約の確認

<http://rps.ana.co.jp/web/ncnv/uu/asm/all3216.php>

□ ご搭乗者

イトウ ツグヤ様

カミ マリ様

ササオカ シュウタロウ様

ヒオキ キヘイ様

モリ ヤスノリ様

モリカワ マコト様

□ 便情報

[1] 2025年10月13日(月) ANA 309

名古屋(中部)(14:45) - 沖縄(那覇)(17:05)

普通席

(往復)スーパーバリュー75L

予約番号0211

[2] 2025年10月15日(水) ANA 308

沖縄(那覇)(17:55) - 名古屋(中部)(20:00)

普通席

(往復)スーパーバリュー75L

予約番号0253

□ 座席番号

イトウ ツグヤ様

[1]19H [2]19H

カミ マリ様

[1]20H [2]20H

ササオカ シュウタロウ様

[1]19K [2]19K

ヒオキ キヘイ様

[1]19J [2]19J

モリ ヤスノリ様

[1]19C [2]19C

モリカワ マコト様

[1]21J [2]19A

□ 運賃額等

168,960円

▼搭乗手続きについて

出発時刻24時間前から可能なオンラインチェックイン、または搭乗当日に空港カウンターでお手続きをしてください。

空港カウンターの混雑が予想されるため、お早めにお越しください。

搭乗手続きをお済ませのうえ、出発時刻の10分前までに搭乗口へお越しください。

※機内へ持ち込める手荷物は、身の回り品(ハンドバッグ、カメラ、傘など)のほかお一人様1個(10kg以内)までです。
※ANAマイレージクラブアプリの「デジタルカード」、IC付きカード、eチケットお客様控は、ご搭乗媒体としてご利用いただけません。

▼ANAアプリに予約を読み込んでおくと、予約管理やオンラインチェックインをスムーズにできます。

<https://www.ana.co.jp/anaapp/domestic/reservation/?LANG=ja¶m=tKzqM%2F%2F8bTU5X88lhXhabXhBjEMPPuFHKM44CIJt7UV2J7GG9x5zqt%2Fq7PSP7%2B3ro1F%2FSWSJuhc%2B8Gc0gVHVNZ4IF1rtVPk22UXlpPw0tCGvqj6xEcGpLdn0jolitk4lxP5lzYbsUer5B1U6VYvOdL9jJydG0YV%2BGloI07f8H8wlReOo8JtaTxCw2Hxzv%2FJ9blfd0xAgKblkaDM1aj6PetBztMDUI8P&iv=uWQShlpQ7hUI9CYt>

※ANAアプリをダウンロードしてからご利用ください。アプリが最新バージョンでない場合は、事前にアップデートをお願いします。

▼領収書Web表示サービス

<http://rps.ana.co.jp/web/ncnv/uu/asm/all3214.php>

+-----+

当メールは送信専用です。

お問い合わせ先

https://www.ana.co.jp/other/dombe/meta/100120.html?CONNECTION_KIND=jp&LANG=j

第三者のメールが届いた場合の配信停止手続きについて

https://www.ana.co.jp/other/dombe/meta/100030.html?CONNECTION_KIND=jp&LANG=j

プライバシーポリシーについて

https://www.ana.co.jp/other/dombe/meta/100117.html?CONNECTION_KIND=jp&LANG=j

+-----+

ANA/全日本空輸株式会社

ANA SKY WEB <anarsv@121.ana.co.jp>

to: kamimari.official@gmail.com

2025年7月11日 7:57

いつもANAをご利用いただきありがとうございます。
航空券代金のご入金が確認できました。

▼ご予約の確認

<http://rps.ana.co.jp/web/ncnv/uu/asm/all3216.php>

□ ご搭乗者

オギス トモユキ様
カワムラ ユキヤス様
ササイ キヌヨ様

□ 便情報

[1] 2025年10月13日(月) ANA 309
名古屋(中部)(14:45) - 沖縄(那覇)(17:05)
普通席
(往復)スーパーバリュー75L
予約番号0217

[2] 2025年10月15日(水) ANA 308

沖縄(那覇)(17:55) - 名古屋(中部)(20:00)

普通席

(往復)スーパーバリュー75L

予約番号0259

□ 座席番号

オギス トモユキ様

[1]21H [2]20K

カワムラ ユキヤス様

[1]21B [2]19B

ササイ キヌヨ様

[1]21C [2]20J

□ 運賃額等

84,480円

▼ 搭乗手続きについて

出発時刻24時間前から可能なオンラインチェックイン、または搭乗当日に空港カウンターでお手続きをしてください。

空港カウンターの混雑が予想されるため、お早めにお越しください。

搭乗手続きをお済ませのうえ、出発時刻の10分前までに搭乗口へお越しください。

※機内へ持ち込める手荷物は、身の回り品(ハンドバッグ、カメラ、傘など)のほかお一人様1個(10kg以内)までです。

※ANAマイレージクラブアプリの「デジタルカード」、IC付きカード、eチケットお客様控は、ご搭乗媒体としてご利用いただけません。

▼ANAアプリに予約を読み込んでおくと、予約管理やオンラインチェックインをスムーズにできます。

<https://www.ana.co.jp/anaapp/domestic/reservation/?LANG=ja¶m=eHsHYymuP6N5ehTNMK4jbn%2BdLYSTETrq%2FhpQEFcYXpgMHFn2C4%2FLFeKKTqZakp1rEQnMuxsubCcpF%2FNqFTEmBacE5gX5hNCsZC9A3%2BbntuvLxd5tNK%2BhDi0Rna03i9hp1zyutkvt6Hn%2BxvV&iv=6jrAazUiPm8iHur4>

[元のメッセージ非表示]

【ANA国内線】 2025/10/13 ANA 309 決済完了のお知らせ

2件のメッセージ

ANA SKY WEB <anarsv@121.ana.co.jp>

2025年7月11日 7:56

To: kamimari_official@gmail.com

いつもANAをご利用いただきありがとうございます。
航空券代金のご入金が確認できました。

▼ご予約の確認

<http://rps.ana.co.jp/web/ncnv/uu/asm/all3216.php>

□ ご搭乗者

イトウ ツグヤ様

カミ マリ様

ササオカ シュウタロウ様

ヒオキ キヘイ様

モリ ヤスノリ様

モリカワ マコト様

□ 便情報

[1] 2025年10月13日(月) ANA 309

名古屋(中部)(14:45) - 沖縄(那覇)(17:05)

普通席

(往復)スーパーバリュー75L

予約番号0211

[2] 2025年10月15日(水) ANA 308

沖縄(那覇)(17:55) - 名古屋(中部)(20:00)

普通席

(往復)スーパーバリュー75L

予約番号0253

□ 座席番号

イトウ ツグヤ様

[1]19H [2]19H

カミ マリ様

[1]20H [2]20H

ササオカ シュウタロウ様

[1]19K [2]19K

ヒオキ キヘイ様

[1]19J [2]19J

モリ ヤスノリ様

[1]19C [2]19C

モリカワ マコト様

[1]21J [2]19A

□ 運賃額等

168,960円

▼搭乗手続きについて

出発時刻24時間前から可能なオンラインチェックイン、または搭乗当日に空港カウンターでお手続きをしてください。

空港カウンターの混雑が予想されるため、お早めにお越しください。

搭乗手続きをお済ませのうえ、出発時刻の10分前までに搭乗口へお越しください。

※機内へ持ち込める手荷物は、身の回り品(ハンドバッグ、カメラ、傘など)のほかお一人様1個(10kg以内)までです。

※ANAマイレージクラブアプリの「デジタルカード」、IC付きカード、eチケットお客様控は、ご搭乗媒体としてご利用いただけません。

▼ANAアプリに予約を読み込んでおくと、予約管理やオンラインチェックインをスムーズにできます。

<https://www.ana.co.jp/anaapp/domestic/reservation/?LANG=ja¶m=tKzqM%2F%2F8bTU5X88lhXhabXhBjEMPPuFHKM44CJt7UV2J7GG9x5zqt%2Fq7PSP7%2B3ro1F%2FSWSJuhc%2B8Gc0gVHVNZ4IF1rtVPk22UXlpW0tCGvqj6xEcGpLdn0jolitk4lxP5lzYbsUer5B1U6VYvOdL9jJydG0YV%2BGlol07f8H8wlLreOo8JtaTxCw2Hxzv%2FJ9blfd0xAgKbikaDM1aj6PetBztfMDUI8P&iv=uWQShlpQ7hUI9CYt>

2B8Gc0gVHVNZ4IF1rtVPk22UXlpW0tCGvqj6xEcGpLdn0jolitk4lxP5lzYbsUer5B1U6VYvOdL9jJydG0YV%

2BGlol07f8H8wlLreOo8JtaTxCw2Hxzv%2FJ9blfd0xAgKbikaDM1aj6PetBztfMDUI8P&iv=uWQShlpQ7hUI9CYt

※ANAアプリをダウンロードしてからご利用ください。アプリが最新バージョンでない場合は、事前にアップデートをお願いします。

▼領収書Web表示サービス

<http://rps.ana.co.jp/web/ncnv/uu/asm/all3214.php>

+-----+

当メールは送信専用です。

お問い合わせ先

https://www.ana.co.jp/other/dombe/meta/100120.html?CONNECTION_KIND=jp&LANG=j

第三者のメールが届いた場合の配信停止手続きについて

https://www.ana.co.jp/other/dombe/meta/100030.html?CONNECTION_KIND=jp&LANG=j

プライバシーポリシーについて

https://www.ana.co.jp/other/dombe/meta/100117.html?CONNECTION_KIND=jp&LANG=j

+-----+

ANA/全日本空輸株式会社

ANA SKY WEB <anarsv@121.ana.co.jp>

2025年7月11日 7:57

To: [REDACTED]

いつもANAをご利用いただきありがとうございます。

航空券代金のご入金が確認できました。

▼ご予約の確認

<http://rps.ana.co.jp/web/ncnv/uu/asm/all3216.php>

□ ご搭乗者

オギス トモユキ様

カワムラ ユキヤス様

ササイ キヌヨ様

□ 便情報

[1] 2025年10月13日(月) ANA 309

名古屋(中部)(14:45) - 沖縄(那覇)(17:05)

普通席

(往復)スーパーバリュー75L

予約番号0217

[2] 2025年10月15日(水) ANA 308

沖縄(那覇)(17:55) - 名古屋(中部)(20:00)

普通席

(往復)スーパーバリュー75L

予約番号0259

□ 座席番号

オギス トモユキ様

[1]21H [2]20K

カワムラ ユキヤス様

[1]21B [2]19B

ササイ キヌヨ様

[1]21C [2]20J

□ 運賃額等

84,480円

▼ 搭乗手続きについて

出発時刻24時間前から可能なオンラインチェックイン、または搭乗当日に空港カウンターでお手続きをしてください。

空港カウンターの混雑が予想されるため、お早めにお越しください。

搭乗手続きをお済ませのうえ、出発時刻の10分前までに搭乗口へお越しください。

※機内へ持ち込める手荷物は、身の回り品(ハンドバッグ、カメラ、傘など)のほかお一人様1個(10kg以内)までです。

※ANAマイレージクラブアプリの「デジタルカード」、IC付きカード、eチケットお客様控は、ご搭乗媒体としてご利用いただけません。

▼ ANAアプリに予約を読み込んでおくと、予約管理やオンラインチェックインをスムーズにできます。

<https://www.ana.co.jp/anaapp/domestic/reservation/?LANG=ja¶m=eHsHYymuP6N5ehTNMK4jbn%2BdLYYSTETrq%2FhpQEFcYXpgMHFn2C4%2FLFeKKTqZakp1rEQnMuxsubCcpF%2FNqFTEmBacE5gX5hNCsZC9A3%2BbntuvLxd5tNK%2BhDi0Rna03I9hp1zyutkvt6Hn%2BxvV&iv=6jrAazUiPm8iHur4>

[元のメッセージ非表示]



宿泊予約変更

変更内容の入力

料金の確認

利用クーポン・
ポイントの設定

変更前の最終確認

予約変更完了

予約変更完了 - ダイワロイネットホテル那覇国際通り (2025年2月リニューアル)

予約変更が完了しました。

宿泊施設の所在地・連絡先をご確認ください。
このページを印刷してご持参いただくことをお勧めします。

印刷時は、内容が途切れないように印刷設定にご注意ください。

予約番号: 00MKK9CK

予約申込日時: 2025年08月26日 16:53

予約変更日時: 2025年08月26日 16:58

宿泊内容

宿泊施設

ダイワロイネットホテル那覇国際通り (2025年2月リニューアル)

所在地 〒902-0067 沖縄県那覇市安里2丁目1-1

連絡先 098-868-9055 (9:00-24:00)

宿泊プラン

2連泊以上でお得にステイ♪♪～朝食付き～

ポイント2.2% **朝のみ**

部屋タイプ

【禁煙】スタンダードダブル1名 18.2平米

宿泊日程

2025年10月13日 (月) から 2泊

チェックイン予定時間

18:00

チェックイン予定時間に遅れる場合は、必ず宿泊施設にご連絡ください。

チェックアウト日

2025年10月15日 (水)

チェックアウト時間

～11:00

部屋数

9部屋

料金明細

1泊目	1部屋目: 13,950円 (大人) ×1名
	2部屋目: 13,950円 (大人) ×1名
	3部屋目: 13,950円 (大人) ×1名
	4部屋目: 13,950円 (大人) ×1名
	5部屋目: 13,950円 (大人) ×1名
	6部屋目: 13,950円 (大人) ×1名
	7部屋目: 13,950円 (大人) ×1名
	8部屋目: 13,950円 (大人) ×1名
	9部屋目: 13,950円 (大人) ×1名
	小計: 125,550円
2泊目	1部屋目: 13,950円 (大人) ×1名
	2部屋目: 13,950円 (大人) ×1名
	3部屋目: 13,950円 (大人) ×1名
	4部屋目: 13,950円 (大人) ×1名
	5部屋目: 13,950円 (大人) ×1名
	6部屋目: 13,950円 (大人) ×1名

7部屋目：13,950円（大人）×1名
8部屋目：13,950円（大人）×1名
9部屋目：13,950円（大人）×1名
小計：125,550円

合計料金
利用ポイント

251,100円（税込・サービス料込）

利用ポイント：7,900

※ポイントを利用してご予約され、現地で精算される場合は、「ポイントを使っています」とお伝えいただくとスムーズです。ポイント利用後の請求額になっているか精算時にご確認ください。

ポイント利用後：243,200円（税込）

支払料金

243,200円（税込・サービス料込）

料金特記

入湯税等の地方税の他、下記費用も（記載があれば）別途必要です。

サイト上からの
変更・取消操作が
できる期限

当日の24時00分まで

上記を過ぎた場合は、宿泊施設に直接ご連絡ください。
キャンセル料についてはキャンセル規定をご確認ください。

宿泊代表者

宿泊代表者・連絡先

かみまり（カミマリ）

三重県四日市市米女町1726-3

TEL：08034483701

予約者メールアドレス：

予約者氏名：かみまり

フロンズ

加算予定ポイント

合計

5,522ポイント

内訳

リクルートポイント：2510ポイント

（基本加算分：2,510 / キャンペーン加算分：0）

じゃらん限定ポイント：3,012ポイント

（基本加算分：2,510 / キャンペーン加算分：0 /
会員ステージ特典加算分：502）

ポイントについて

加算予定スコア

合計

251,100スコア

スコアについて

その他

宿泊施設からの質問

複数のお部屋をご予約された場合は、それぞれのお部屋にご宿泊される方のお名前をご入力下さい。（カタカナ名でお願いいたします。）

（回答）カミ マリ

ササイ キヌヨ

カワムラ ユキヤス

ササオカ シュウタロウ

イトウ ツグヤ

ヒオキ・キヘイ
モリ ヤスノリ
モリカワ マコト
オギス トモユキ

予約金・キャンセル規定・料金特記

予約金

予約金：不要

予約金とは

キャンセル規定

キャンセル規定とは

一人当たりの料金（ルームチャージはルームあたり）

1日前 : 宿泊料金の20%

当日 : 宿泊料金の80%

無連絡キャンセル : 宿泊料金の100%

料金特記

戻る

レンタカー予約詳細

このページはSSLを使った暗号化モードで表示されています。

予約番号 : R0D869W2

予約ID : XXXXXXXXXX@yahoo.co.jp

【那覇空港豊見城店】 令和6年式 ハイエースグランドキャビン 10人乗り禁煙指定 W5

※ポイント利用のご予約の場合は、店舗でのご精算時に「ポイント/クーポンをつけています」とお伝えいただくとスムーズです。また精算時に、ポイントやクーポン分が割引されているかどうかご確認ください。

予約内容

事業者	グッドスピードレンタカー
出発日時	2025年10月13日 14:30
出発店舗	那覇空港豊見城店 MAP
出発店舗住所	沖縄県豊見城市田頭176-2
出発店舗電話番号	0120-40-4092
返却日時	2025年10月15日 16:00
返却店舗	那覇空港豊見城店
返却店舗住所	沖縄県豊見城市田頭176-2
返却店舗電話番号	0120-40-4092
プラン名	【那覇空港豊見城店】 令和6年式 ハイエースグランドキャビン 10人乗り禁煙指定 W5 ポイント2%
車両情報	ミニバン・ワゴン、一般車
AT/MT	AT
禁煙/喫煙	禁煙車
オプション	カーナビ ×1 / ETC車載器 ×1
補償 (任意加入)	免責補償 / ワイド補償

予約者情報

予約者氏名	かみ まり (カミ マリ) フロンス
メールアドレス	[REDACTED]
住所	四日市市采女町1726-3

運転者情報

運転者氏名	森川 慎 (カミ マリ)
電話番号	080-3448-3701
年代	40-49歳
乗車人数	大人(12歳以上) 9名 / 子供(12歳未満) 0名

航空便	航空便を利用せず来店、または到着便未定 ※ご到着便が未定で送迎をご希望の方は、ご到着便名が決まりましたら直接店舗にご連絡をお願いいたします。
-----	---

支払情報について

決済方法	現地決済(現地で店舗に直接お支払い)または、プラン情報に記載がある場合は指定の決済方法でお支払いください
合計金額	(税込) 53,250円
利用ポイント	0ポイント
お支払合計金額	(税込) 53,250円

加算予定ポイント

加算予定ポイント	合計	1,064ポイント
	内訳	メインのポイント: 532ポイント
		じゃらん限定ポイント: 532ポイント

ポイントの説明を表示する

加算予定スコア

合計	53,250スコア
----	-----------

スコアの説明を表示する

キャンセル規定

キャンセル締切 1日前の 18時まで

キャンセル料金

下記指定日程以前	なし
5日前まで	なし
3日前まで	なし
2日前まで	なし
当日キャンセル	基本料金の100%

戻る

宿・ホテル | ホテルチェーン | ビジネスホテル | 温泉・露天風呂 | じゃらんパック (JR/JAL/ANA) | レンタカー | 航空券 | 観光ガイド | 海外 |

 RECRUIT (C) Recruit Co., Ltd.

レンタカー予約詳細

🔒 このページはSSLを使った暗号化モードで表示されています。

予約番号 : R0D869W2

予約ID : [REDACTED]

【那覇空港豊見城店】令和6年式 ハイエースグランドキャビン 10人乗り禁煙指定 W5

※ポイント利用のご予約の場合は、店舗でのご精算時に「ポイント/クーポンをつけています」とお伝えいただくとスムーズです♪
また精算時に、ポイントやクーポン分が割引されているかどうかご確認ください。

予約内容

事業者	グッドスピードレンタカー
出発日時	2025年10月13日 14:30
出発店舗	那覇空港豊見城店 MAP
出発店舗住所	沖縄県豊見城市田頭176-2
出発店舗電話番号	0120-40-4092
返却日時	2025年10月15日 16:00
返却店舗	那覇空港豊見城店
返却店舗住所	沖縄県豊見城市田頭176-2
返却店舗電話番号	0120-40-4092
プラン名	【那覇空港豊見城店】令和6年式 ハイエースグランドキャビン 10人乗り禁煙指定 W5 ポイント2%
車両情報	ミニバン・ワゴン、一般車
AT/MT	AT
禁煙/喫煙	禁煙車
オプション	カーナビ ×1 / ETC車載器 ×1
補償 (任意加入)	免責補償 / ワイド補償

予約者情報

予約者氏名 かみ まり (カミ マリ) フランス

メールアドレス [REDACTED]

住所 [REDACTED]

運転者情報

運転者氏名 森川 慎 (カミ マリ)

電話番号 080-3448-3701

年代 40-49歳

乗車人数 大人 (12歳以上) 9名 / 子供 (12歳未満) 0名

航空便 航空便を利用せず来店、または到着便未定
※ご到着便が未定で送迎をご希望の方は、ご到着便名が決まりましたら直接店舗にご連絡をお願いいたします。

支払情報について

決済方法 現地決済 (現地で店舗に直接お支払い) または、プラン情報に記載がある場合は指定の決済方法でお支払いください

合計金額 (税込) 53,250円

利用ポイント 0ポイント

お支払合計金額 (税込) 53,250円

加算予定ポイント

加算予定ポイント	合計	1,064ポイント
	内訳	メインのポイント : 532ポイント じゃらん限定ポイント : 532ポイント

+ ポイントの説明を表示する

加算予定スコア

合計 53,250スコア

+ スコアの説明を表示する

キャンセル規定

キャンセル締切

1日前の 18時まで

キャンセル料金

下記指定日程以前 なし

5日前まで なし

3日前まで なし

2日前まで なし

当日キャンセル 基本料金の100%

戻る

ホテル | ホテルチェーン | ビジネスホテル | 温泉・露天風呂 | じゃらんパック (JR/JAL/ANA) | レンタカー | 航空券 | 観光ガイド | 海外 |

 RECRUIT (C) Recruit Co., Ltd.

旧海軍司令部壕 入壕予約表

旧海軍司令部壕事業所
FAX 098-850-9342

団体名 四日市議会 政友777

入壕予定日 R7年10月14日

予定時間 15:30 ~ 16:00
16:00 ~ 17:00

交通手段

バス 台

~~タクシー~~ 台

未定

入壕予定人数

一般 ※20名以上は団体割引有り

修学旅行生 ※修学旅行生料金適用

大人または高校生 9名 ×¥600	小・中学生 X名 ×¥300
20名以上 ×¥400	20名以上 ×¥200

大学生・高校生 X名 ×¥400	小・中学生 X名 ×¥200
------------------------	----------------------

※ 車椅子をご利用の場合は、事前にご連絡ください。

レジャー大型
(1台) 1台

- ・障がい者手帳保持者
- ・特別支援学校の皆様

⇒ ※特別料金適用

無料 ※下記に記載のある方は無料です。

大人または高校生 X名 ×¥300	小・中学生 X名 ×¥150	付添の方 障がい者手帳保持者1人につき、 付添の方も1人のみ割引です。 大人または高校生 X名	小・中学生 X名
-------------------------	----------------------	---	-------------

添乗員 X名	修学旅行引率の先生 X名
修学旅行引率看護師・ 修学旅行引率カメラマン X名	0~5歳 X名

特記事項 ○何か特記事項がありましたらご記入ください。 例「班ごとにタクシーで伺うので時間は未定です」等

早知が希望。7/10 X-10 連絡

申込者 (旅行社が代理で申込しても可) 社名 四日市議会 政友777

申込者 担当 上 代理 (お321) TEL 080 9448 3701

FAX 又はメールアドレス [REDACTED] 支払方法 クーポン 現金

住所 四日市諏訪町1-5 (議事室内) 上記のとおり申し込みます。

当日の添乗員または代表者の電話番号 [REDACTED] R7年7月29日

旧海軍司令部壕 事業所側 FAX 返信欄

参観料金 円
(@ 円× 人)

様
この度はご予約いただき誠にありがとうございます。
上記の内容で予約を承りました。
当日のお越しを心よりお待ちしております。

旧海軍司令部壕事業所

担当 _____ 20 年 月 日